

Atmos トレッドミル

取扱説明書 / 組立説明書



Columbia Centre III, 9525 Bryn Mawr Avenue, Rosemont, IL 60018 ・ 米国。
847.288.3300 ・ ファックス: 847.288.3703
サービス部門電話番号: 800.351.3737 (米国・カナダ国内フリーダイヤル)
グローバル ウェブサイト: www.lifefitness.com

世界の事業所**南北アメリカ****北米****Life Fitness, LLC**

Columbia Centre III
9525 Bryn Mawr Avenue
Rosemont, IL 60018 U.S.A.
電話: (847) 288 3300
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
customersupport@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
commercialsales@lifefitness.com

ブラジル**Life Fitness Brasil**

Av. Rebouças, 2315
Pinheiros
São Paulo, SP 05401-300
BRAZIL
SAC: 0800 773 8282 オプション 2
電話: +55 (11) 3095 5200 オプション 2
E メール: suportebr@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
vendasbr@lifefitness.com

南米およびカリブ海諸国***Life Fitness, LLC**

Columbia Centre III
9525 Bryn Mawr Avenue
Rosemont, IL 60018 U.S.A.
電話: (847) 288 3300
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
customersupport@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
commercialsales@lifefitness.com

欧州、中東 & アフリカ(EMEA)**ベルギー、オランダ、ルクセンブルク****Life Fitness (Atlantic) B.V.**

Fascinatio Boulevard 230, 4th Fl – Bldg B
3065WB, Rotterdam
The Netherlands
+31 88 646 6666
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
service.benelux@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
marketing.benelux@lifefitness.com

英国**Life Fitness UK LTD**

Unit 109^a
Lancaster Way Business Park
Ely, Cambs, CB6 3NX
電話: 代表 (+44) 1353.666017
カスタマー サポート (+44) 1353.665507
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
uk.support@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
life@lifefitness.com

ドイツ、オーストリア、スイス**Life Fitness Europe GMBH**

Neuhofweg 9
85716 Unterschleißheim
GERMANY
電話:
+49 (0) 89 / 31775166 (ドイツ)
+43 (0) 1 / 6157198 (オーストリア)
+41 (0) 848 / 000901 (スイス)
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
kundendienst@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
vertrieb@lifefitness.com

スペイン**Life Fitness IBERIA**

C/Frederic Mompou 5,1^a
08960 Sant Just Desvern Barcelona
SPAIN
電話: (+34) 93.672.4660
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
servicio.tecnico@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
info.iberia@lifefitness.com

その他の全 EMEA 諸国&販売代理店 (EMEA*)**Life Fitness (Atlantic) B.V.**

Fascinatio Boulevard 230, 4th Fl – Bldg B
3065WB, Rotterdam
The Netherlands
+31 88 646 6666
E メール (サービス):
emeaservicesupport@lifefitness.com

アジア太平洋地域 (AP)**日本****Life Fitness ジャパン株式会社**

107-0062 東京都港区南青山
4-17-33 1F/B1F
日本
電話: (+81) 0120.114.482
ファックス: (+81) 03-5770-5059
E メール: service.lfj@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
sales@lifefitnessjapan.com

香港**Life Fitness Asia Pacific LTD**

26/F, Global Trade Square
21 Wong Chuk Hang Road
Wong Chuk Hang
香港
電話: (+852) 25756262
ファックス: (+852) 25756894
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
service.hk@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
marketing.hk.asia@lifefitness.com

その他の全アジア太平洋諸国 / アジア太平洋地域の販売代理店***Life Fitness Asia Pacific LTD**

26/F, Global Trade Square
21 Wong Chuk Hang Road
Wong Chuk Hang
香港
電話: (+852) 25756262
ファックス: (+852) 25756894
E メール (サービスに関するお問い合わせ):
service.ap@lifefitness.com
E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
marketing.hk.asia@lifefitness.com

*地域の代理店または販売代理店/販売業者については、www.lifefitness.com もご覧ください

ユーザー向けおよびサービス用マニュアルのリンク

<https://fn.fit/KnowledgeBase>

<https://fn.fit/PartStore>

Additional information is available online using the links above.

تتوفر معلومات إضافية على الإنترنت باستخدام الرابط أعلاه.

点击上面的链接可在线获取更多信息。

Flere oplysninger er tilgængelige online gennem linket ovenfor.

Bijkomende informatie is online beschikbaar via bovenstaande link.

Vous trouverez plus d'informations en ligne à l'aide du lien ci-dessus.

Zusätzliche Informationen finden Sie online über den oben angegebenen Link.

Ulteriori informazioni sono disponibili online utilizzando il link sopra riportato.

追加情報は上記リンクを使用してオンラインで利用可能です。

상기 링크를 통해 온라인에서 추가 정보를 볼 수 있습니다.

Informações adicionais estão disponíveis on-line, através do link acima.

Дополнительная информация доступна в интернете по ссылке, указанной выше.

Mediante el enlace anterior podrá acceder a información adicional en línea.

Ytterligare information finns online genom att använda länken ovan.

İnternet üzerinden daha fazla bilgi edinmek için yukarıdaki bağlantıyı kullanabilirsiniz.

هناك معلومات إضافية متاحة على الإنترنت باستخدام الرابط أعلاه.

Informazio osagarria eskuragarri dago goiko estekaren bidez.

Допълнителна информация можете да намерите онлайн, като използвате връзката по-горе.

Mitjançant l'enllaç anterior podreu accedir a informació addicional en línia.

使用上面的連結線上提供額外資訊。

Dodatne informacije možete pronaći na internetu sljedeći vezu iznad.

ከላይ የተቀመጠውን አገናኝ(ሊንክ) በመጠቀም መረጃዎች አንላይን ያገኛሉ።

Lisätietoja on saatavissa verkosta käyttämällä yllä olevaa linkkiä.

Wubetumi anya nsem afoforo aka ho wo websait so denam asem a ewo atifi ho a wubemia so so.

Πρόσθετες πληροφορίες είναι διαθέσιμες ονλάιν χρησιμοποιώντας το σύνδεσμο παραπάνω.

מידע נוסף זמין דרך אתר האינטרנט באמצעות הקישור לעיל.

További információ elérhető online, a fenti hivatkozás segítségével.

Viðbótarupplýsingar eru fáanlegar á netinu með því að smella á tengilinn hér fyrir ofan.

Plus indicium per superum situm potes invenire.

മുകളിലുള്ള ലിങ്ക് ഉപയോഗിച്ച് ഓൺലൈനിൽ കൂടുതൽ വിവരങ്ങൾ ലഭ്യമാണ്.

Ytterligere informasjon er tilgjengelig på nettet via linken ovenfor.

Dodatkowe informacje są dostępne online pod powyższym odnośnikiem.

Informações adicionais estão disponíveis online a usar o link acima.

Informații suplimentare sunt disponibile online, utilizând link-ul de mai sus.

Dodatne informacije dostupne su na mreži putem gornjeg linka.

Ďalšie informácie sú dostupné online na vyššie uvedenom odkaze.

目次

補足情報		
オンライン補足情報へのリンク.....	6	予防メンテナンススケジュール..... 40
はじめに		トレッドミルのトラブルシューティング..... 41
安全上の指示.....	7	ハウツー..... 43
設定.....	9	ソフトウェアのアップデート..... 45
固定方法 - SL コンソール.....	12	保証
固定方法 - SE4 コンソール.....	13	保証情報..... 46
製品概要		リリース情報
製品特徴.....	15	マニュアルの更新..... 47
本体の設置と取り外し.....	16	
ユーザー位置.....	16	
緊急停止システムの使用とテスト.....	16	
製品ラベル.....	17	
ラベルの位置.....	17	
組立手順		
オンライン補足情報へのリンク.....	18	
金具部品.....	19	
必要な工具.....	20	
モーターカバー上側カバーを取り外します.....	21	
アップライト溶接部のベースへの装着.....	21	
ブリッジ溶接部のアップライト溶接部への装着.....	21	
アップライト溶接部をベースに固定しているネジを締めます.....	22	
フェライト設置 - モーターパン.....	23	
ケーブル接続: ベースから MDB PC ボード.....	25	
SE4 ケーブルをコンポートパネルに取り付けます.....	25	
ブリッジ溶接部のコンソール溶接部への装着.....	27	
接地用ケーブルの取り付け.....	29	
上部ブリッジ覆いのブリッジ溶接部への取り付け.....	30	
下部ブリッジ覆いのブリッジ溶接部への取り付け.....	30	
コンソールの下面ガードへの取り付け.....	31	
フェライト設置 - コンソール溶接部の底部.....	31	
ケーブル接続: ベースからコンソール.....	32	
コンソールの取り付け: SE4.....	33	
コンソールの取り付け: SL.....	34	
コンソール裏側ガードのコンソール溶接部への装着.....	34	
モーターカバー正面覆いを取り付けます.....	35	
SE4 電源ケーブルおよびフェライトの設置.....	36	
モーターカバー上部覆いを取り付けます.....	37	
電源コードの取り付け.....	38	
正常に動作するかユニットをテストしてください。.....	38	
仕様		
仕様.....	39	
サービスおよび技術仕様		
予防保守項目.....	40	
承認された準拠した洗浄剤.....	40	

Life Fitness® は登録商標です。

Gym Wipes® は 2XL Corporation の登録商標です。PureGreen 24 は Pure Green の商標です。

© 著作権 2026, Life Fitness, LLC. All Rights Reserved. Life Fitness, Hammer Strength, Cybex, ICG and SCIFIT are registered trademarks of Life Fitness, LLC and its affiliated companies and subsidiaries. Disclaimer: Images and specifications are current as of the date of publication and are subject to change.

Columbia Center III - 9525 Bryn Mawr Ave., Rosemont, IL 60018 • 847-288-3300

www.lifefitness.com • 1027979-0009 AB • 2026

1. 補足情報

オンライン補足情報へのリンク

本マニュアルに記載されている内容に加え、QRコードを読み取ることで、さらに詳しい最新情報をご覧ください。

Life Fitness Atmos Treadmill



<https://lfn.fit/AtmosTinstall>

2. はじめに

安全上の指示

設備所有者は、利用者に対してあらゆる警告および指示を提供することに責任を負います。

📖 使用前にすべての説明を読んでください。

- ⚠ **注意**：本機器に何らかの変更または修正を加えると、製品保証が無効になることがあります。
- ⚠ **注意**：ケガの危険 - ケガを避けるため、ベルト回転中の乗り降りには細心の注意を払ってください。使用前に組立説明書をお読みください。
- ⚠ **警告**：エクササイズ機器の不適切または過度な使用は、健康上の問題やケガにつながる恐れがあります。Life Fitness 高血圧または心疾患の家族歴、45 歳以上、高コレステロール値、肥満、または過去 1 年間に定期的なエクササイズを行っていないユーザーには特に、エクササイズ プログラムを実行する前に医師による健康診断を受けておくことを強く推奨します。エクササイズ中に立ちくらみやめまい、痛み、息切れを感じた場合は、すぐにエクササイズを中止してください。
- ⚠ **警告**：火傷、火災、感電、ケガのリスクを抑えるため、各製品は必ず適切にアースされたコンセントに接続してください。
- ⚠ **警告**：心拍数モニタリングシステムは、正確でない場合があります。過度の運動は、大けがや死亡につながる恐れがあります。気分が悪くなったときは、すぐ運動を中止してください。
- ⚠ **警告**：ストレッチ運動はしないでください。本機にストラップや他の機器を取り付けしないでください。
- ⚠ **警告**：バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。

チェストストラップには、取り外し可能なバッテリーが入っている場合もあります。

- ・ 飲みこんだ場合、化学的熱傷や食道穿孔が生じる可能性があります、わずか 2 時間で重症に陥ったり死亡したりする恐れがあります。
- ・ お子様が発電機を飲み込んだ疑いがある場合は、直ちに近くの中毒事故管理センターに連絡し、迅速に専門的なアドバイスを受けてください。
- ・ デバイスを調べ、バッテリー部品が正しく取り付けられていることを確認します。例：ネジや他の機器留め具が締められているか確認。部品がしっかり取り付けられていない場合は使用しないでください。
- ・ 使用済みのボタンバッテリーは、すぐに安全に廃棄してください。バッテリー上がりもやはり危険です。
- ・ ボタンバッテリーに関連する危険性、お子様方を安全に保つ方法について周りの方に注意喚起をお願いします。
- ⚠ **警告**：トレッドミルの後方には 2 m / 6.5 フィート x 0.9 m / 3 フィート の空間を設け、その空間には壁や家具、その他の機器を含め、何も無い状態にしてください。必要に応じ、オプションで長い電源コードもご用意しております。カスタマー サポート サービスにお問い合わせください。
- ⚠ **警告**：ワークアウトを開始する前には、必ず緊急停止ストラップがユーザーとトレッドミルの所定の位置に取り付けられていることを確認してください。
- ⚠ **警告**：ベルトが左右の最大許容範囲マークの間に位置していない場合は、ベルトのセンタリング調節を行ってください。トレッドミル組立説明書をご覧ください。
- ⚠ **危険**：感電や可動部品による怪我の危険性を軽減させるため、製品の清掃またはメンテナンス作業を行う場合は、必ず作業前に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ Life Fitness は、ブランドで提供される製品の製造過程で使用される部品が Life Fitness ラテックスフリーで提供されることを保証しません。上記製品のユーザーは、誤ってラテックスアレルギー反応につながるような接触をしないために必要なすべての注意をはらう必要があります。
- ・ 製品の電源コードや電気プラグが損傷している場合、または製品が落下したり損傷したり、一部でも水没したりした場合は、絶対に作動させないでください。カスタマーサポートサービスまでご連絡ください。
- ・ 本製品は、ユーザーが壁コンセントに電源コードプラグを挿入できる位置に配置してください。電源コードにもつれや捻じれがなく、他の機器や物の下敷きになっていないことを確認してください。
- ・ 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーか正規サービス代理店、または同等の資格を有する担当者が交換作業を行う必要があります。
- ・ 本装置を適切に操作するため、必ずコンソールの指示に従ってください。
- ・ この機器は、安全に対して責任を負う人による監督の下で使用する場合、あるいは機器使用に関する指示が与えられている場合を除き、肉体的、感覚的、または精神的な能力に制限のある方、あるいは経験または知識が乏しい方（お子様を含む）が使用することを想定して設計されていません。
- ・ 本製品を屋外、水泳プールの近く、または湿度の高い場所で使用しないでください。
- ・ 通気孔を塞いだ状態で、製品を決して作動させないでください。埃や髪の毛などの異物で通気孔が塞がれている場合は、取り除いてください。
- ・ 製品の開口部には決して異物を挿入しないでください。異物が内部に落ちた場合は電源を切り、電源コードを外してから注意して取り除いてください。異物に手が届かない場合は、カスタマーサポートサービスまでご連絡ください。
- ・ アクセサリートレイやホルダー以外の場所には決して液体を直接置かないでください。ふたの付いた容器を使用するようお勧めします。

- ・ 本製品は裸足で使用しないでください。必ず靴を履いてください。靴は底がゴム製かすべりにくいものを着用してください。ヒールのある靴や底が皮製のもの、クリートやスパイクの付いた靴は使用しないでください。靴底に石が入り込んでいないことを確認してください。
- ・ ゆったりとした服や靴ひも、タオルなどは、機器の可動部分に近づけないでください。
- ・ 操作中は装置の内部や下に手を入れたり、装置を横に傾けたりしないでください。
- ・ 本機はお子様の使用を想定していません。本マシンには 14 歳未満のお子様を近づけないよう十分にご注意ください。
- ・ トレーニング中、他の人がユーザーまたは機器の動きを妨げないようにしてください。
- ・ ユニットの電源プラグを挿入して使用する前に、LCD コンソールの温度が「正常になる」まで 1 時間ほど待ってください。
- ・ 使用しないときは、Life Fitness 製品のプラグを抜くことを推奨します。使用していないときや部品の交換時には、電気コンセントから抜いておいてください。電源コードを抜く際は、電源スイッチをオフにし、コンセントからプラグを抜いてください。
- ・ 電源コードが加熱面に接触しないように注意してください。電源コードをつかんで本機器を引っ張ったり、電源コードをハンドルとして使用したりしないでください。トレッドミルの下または横に沿った床面に電源ケーブルを配置しないでください。
- ・ ハンドレールは必要に応じて安定性を強化するものであり、継続的に使用するものではありません。
- ・ ランニング ベルトの作動中はトレッドミルへの乗り降りを絶対にしないでください。安定性を高めたい場合は、ハンドレールを使用してください。つまずくなど緊急の場合は、ハンドレールを握り両足を脇のプラットフォームに乗せてください。
- ・ トレッドミル上では、絶対に後ろ向きに歩いたり走ったりしないでください。
- ・ エアゾールスプレー製品を使用している場所や酸素を供給している場所では本製品を使用しないでください。これらの物質は燃焼や爆発の危険性を高めます。
- ・ 本製品は、本説明書に記載されている用途以外では絶対に使用しないでください。アタッチメントはメーカーが推奨した製品以外は使用しないでください。
- ・ 本機器は欧州新機械指令 (2006/42/EC) に準拠し、無負荷の状態、70 dB (A) 未満の安定した圧力レベル、平均運行速度時速 12 km (商業用) および時速 8 km (家庭用) で動作します。無負荷時よりも負荷時の方が発生する騒音が大きくなります。
- ・ 自立型機器は、平らかつ安定した水平のベースに設置してください。
- ・ この機器は、高精度の目的には不向きです。
- ・ 本製品を屋外、水泳プールの近く、または湿度の高い場所で使用しないでください。
- ・ ワークアウト開始前に、各製品に関する全ての警告をお読みください。
- ・ 警告が存在しないか破損している場合は、すぐにカスタマーサポートサービスに連絡し、交換用の警告ラベルをご請求ください。警告ラベルは、全ての製品に同梱されており、製品が使用される前に張り付ける必要があります。Life Fitness は警告ラベルの損失または損傷に責任を負いません。

設定

トレッドミルを設定する前に説明書全体をお読みください。設定手順を開始する前にトレッドミルを使用する場所に設置してください。

電源要件

トレッドミルには、下図に記載する電気構成に従って、絶縁された中性線の付いた専用 * 線が必要です。

供給電圧	周波数 (Hz)	業務用ユニットのコンセントとブレーカー(アンペア)	消費者 / 家庭用ユニットのコンセントとブレーカー(アンペア)
100 / 120	50 / 60	20	15
200 / 220 / 230 / 240	50 / 60	10	10

* **業務用ユニットのみ**: NEC 第 210-21 項 (b) (1) および 210-22 項 (または、該当する国固有の電気順守指針)に従った、各トレッドミルに対する 1 つの個別分岐回路。電流の流れる線と中性線は独立した形で配線する必要があります (ループを形成したり他の回路に接続しない)。

注記: 本製品に付属の電源プラグは改造しないでください。電源プラグが使用するコンセントに合わない場合は、資格を持つ電気技師に適切なコンセントの取り付けを依頼してください。

接地指示

本製品は正しくアースする必要があります。ユニットが誤動作または故障した場合、適切にアースしてあれば、電流に対する抵抗が最小になり、機器に接触または使用する人への感電のリスクが低下します。各ユニットには、機器のアース線およびアースプラグを備えた電気コードが装備されています。現地のあらゆる規約と条例に準拠して、正しく設置およびアースされた電源コンセントにプラグを差し込む必要があります。

⚠ **警告**: アダプタを暫定的に使用し、北米の 2 極コンセントに接続することは避けてください。適切にアースする場合、20 アンペアのコンセントは使用できません。有資格の電気工事技師に委託して設置してください。16 アンペア以上の電流が流れるモデルは専用線で設置してください。(業務用ユニットのみ)。

⚠ **警告**: アダプタを暫定的に使用し、北米の 2 極コンセントに接続することは避けてください。適切にアースする場合、15 アンペアのコンセントは使用できません。有資格の電気工事技師に委託して設置してください。(家庭用ユニットのみ)。

⚠ **危険**: 機器アース線の不適切な接続により、電気ショックの危険が生じる恐れがあります。正しいアース技法に関して疑問がある場合は、有資格の電気技師にご相談ください。本製品に同梱されているプラグは改造しないでください。電気コンセントに合わない場合は、有資格の電気技師に適切なコンセントの取り付けを依頼してください。電気プラグを改造した場合は、保証の対象外となります。

本体を設置および安定させる方法

すべての安全関連情報に従ってください。トレッドミルを使用する場所に移動します。

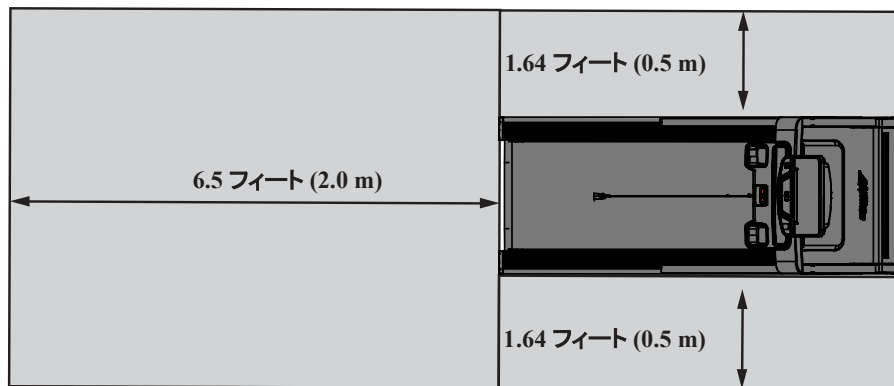
注記: 「[ストライドベルトの調整と張力調節](#)」を参照して歩行ベルトをセンタリングしてください。

安全のためのスペース

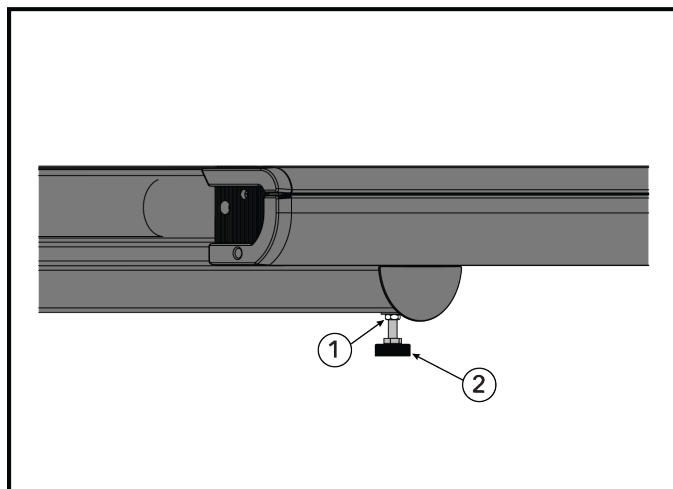
以下の情報は、ユニット外面周囲の安全のためのスペースに関する地域の基準データとして提供しています。

- **EU:** ヨーロッパの EN ISO 20957 安全規格では、ユニットの後部からいずれかの物体または表面までの間に 2 m / 6.5 フィート、またユニットと少なくとも同じ幅の隙間を空けるよう定められています。
- **米国およびその他の地域:** ASTM 国際 (ASTM) F2115 - 12 規格では、ユニットの両側に少なくとも 0.5 m / 1.64 フィートの隙間、また使用する可動表面の後方のほとんどの部分の後ろ側に 2 m / 6.5 フィートの隙間、またはユニットから非常口までの最も遠い後方の障害物の後ろに 2 m / 6.5 フィートの隙間を設けるよう推奨されています。

フリーエリア



使用する場所にユニットを設置した後、安定性をチェックします。わずかでも揺れている場合やユニットが不安定な場合は、どの安定脚が床に接していないのかを調べてください。調整するには、ジャムナットを緩め、全体が揺れなくなり、両方の安定脚が完全に床に接するまで、安定脚を回します。ジャムナットを再度締めます。

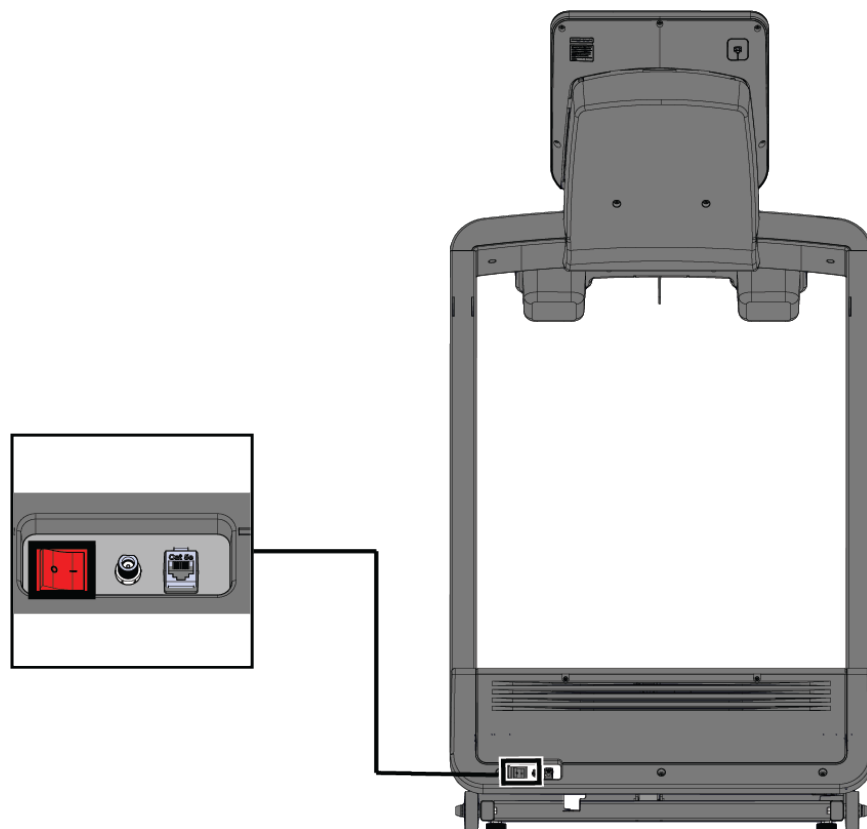


項目	説明
1	安定脚
2	ジャムナット

注記: 適切な操作のためには、安定脚を正しく調整することが、非常に重要です。バランスの取れていないユニットはストライドベルトの調整不良を引き起こします。正しいレベリングを確実に行うには、気泡水準器の使用をお勧めします。

ユニットの電源オン / オフ

ユニットの下にある電源スイッチには 2 つの位置があります。「I」はオン、「O」はオフを意味します。



固定方法 - SL コンソール

トレッドミルを固定する目的は、無断使用を防ぐことです。作動した場合、トレッドミルが停止するシステムとなっています。

1. マネージャー機能設定を入力:

- ・ 速度アップ / ダウン矢印キーを以下の順番に押します: アップ、ダウン、アップ、ダウン。
- ・ 停止を押します。



2. Immobilization (再始動不可) までスクロールし、ENTER (エンター) キーを押してください。

3. XXX が ON または OFF のときは IMMOBILIZE:XXX と表示されます。SPEED UP/DOWN (速度アップ/ダウン) 矢印キーを使用して ON および OFF までスクロールしてください。

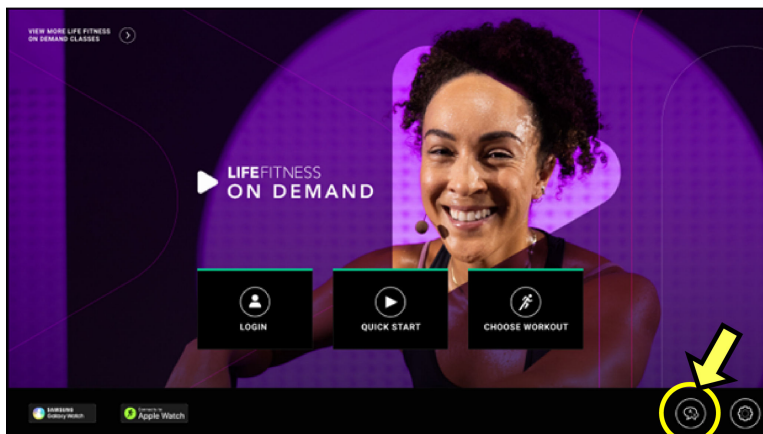
4. ON または OFF を選択して ENTER を押します。

5. 停止 を押して終了します。

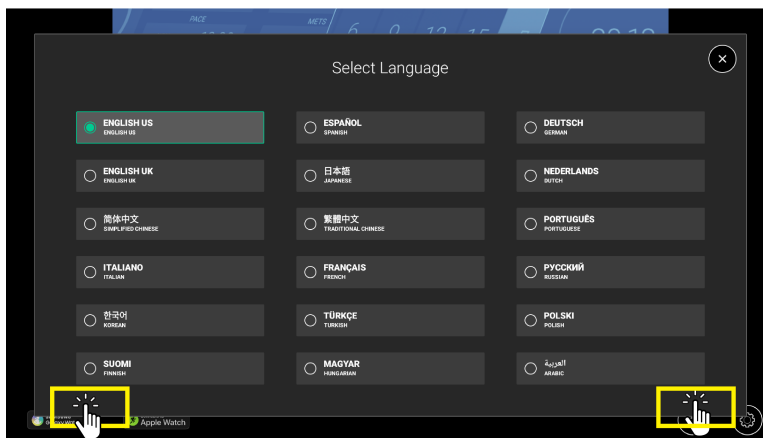
固定方法 - SE4 コンソール

本機を固定する目的は、不正使用防止です。作動した場合、固定されるシステムになっています。

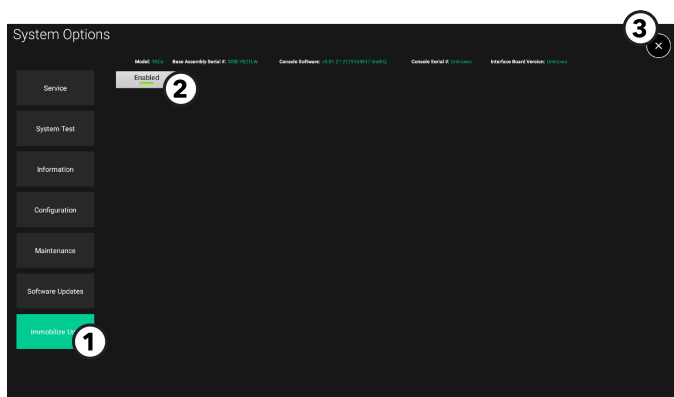
1. ATTRACT SCREEN 上の言語 アイコンをタップして、言語の選択画面にアクセスします。(言語アイコンの場所はコンソールにより異なることがあります。)



2. 次の順序で言語の選択画面の下部をタップします: 左下、右下、左下、および右下。



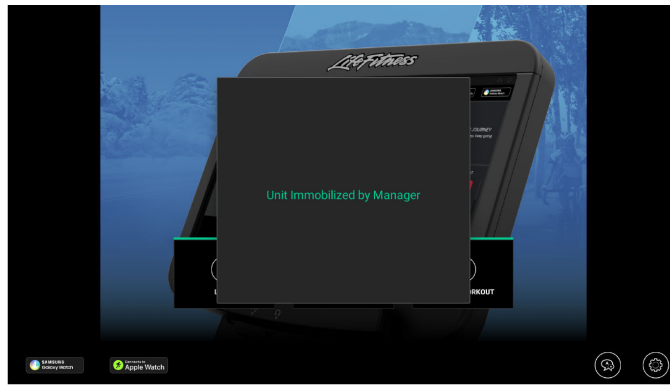
3. ユニット停止 アイコンをタップします。Enabled (有効) と表示されます。



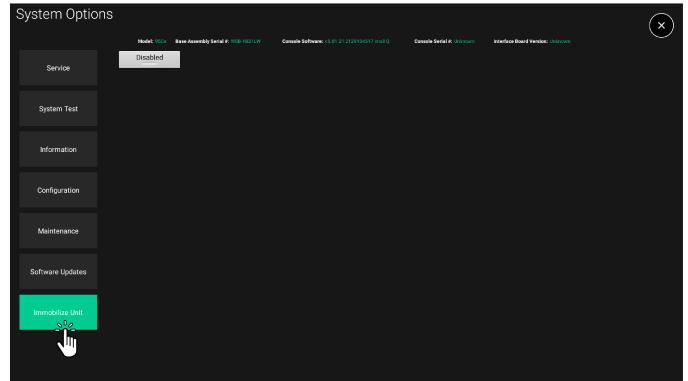
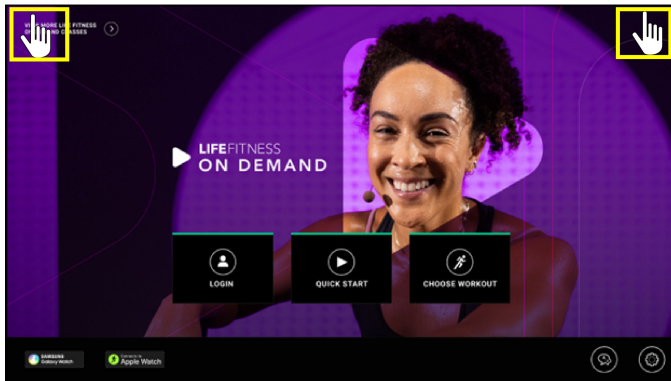
項目	説明
1	ユニット停止アイコン
2	アイコンを有効化しました
3	終了アイコン

4. 終了アイコン X をタップして システム オプションを終了します。
5. 装置が再起動します。

6. マネージャーにより固定化されたユニットにメッセージが画面に表示されます。

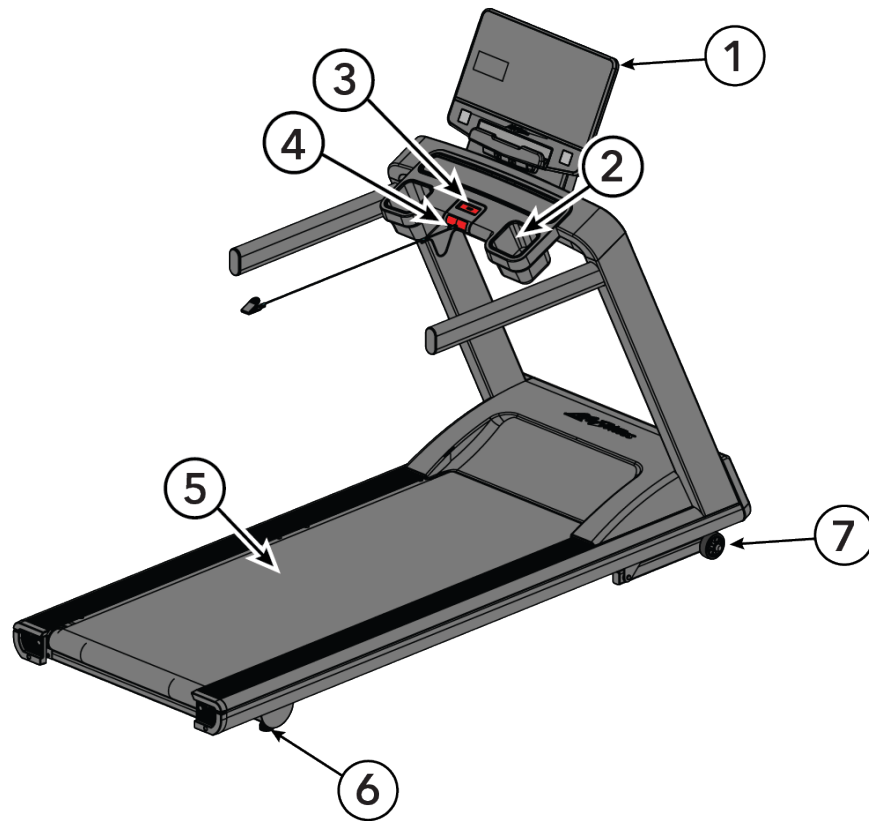


7. ATTRACT SCREEN の上部を次の順序でタップします: 左上、右上、左上、および 右上からシステムオプションを入力します。
8. ユニートを固定 アイコンをタップして無効にします。



3. 製品概要

製品特徴



注記：こちらの画像で、SL コンソール を示します。

項目	説明	数量
1	コンソール	1
2	カップホルダー	2
3	キーパッド停止	1
4	緊急停止テザーアセンブリ	1
5	ウォーキングベルト	1
6	レッグレベラー	2
7	ホイール	2

本体の設置と取り外し

本体の設置と取り外し中にはハンドレールを使って安定性を確保してください。ランニングベルトの作動中はユニットへの乗り降りを絶対にしないでください。コンソール上の STOP ボタンを押してワークアウトを修了しランニングベルトを停止させます。直ちにベルトを停止させるには緊急停止システムを使用します。

ユーザー位置

ウォーキング/ランニング可動面の幅は 55 cm / 22 インチです。作動中、ユーザーは足をこの幅以内にする必要があります。動かないサイドレール上に立つ場合には、自分の足が完全に非可動部分に乗っていることを確認してください。可動面と非可動面に片足ずつ足を乗せないようにしてください。

- ・ ユーザーは、コンソールやハンドルへの手の届き易さや、腕を振った場合や安全停止コード装着時の空間的余裕などについて、作動するベルト上での前後位置を好みに合わせて調整できます。リアローラー上に乗らないでください。
- ・ ランニングを行う際には、必要に応じてすぐベルトから降りられるよう、ハンドレールの範囲内で走るようにしてください。

緊急停止システムの使用とテスト

トレッドミルには緊急停止システムが備えられています。このシステムは、緊急停止コードに装着した（上側のブリッジ プラスチックにある）四角形の停止マグネットで構成されています。

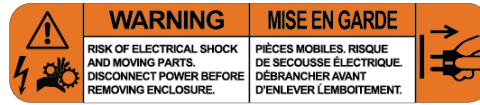
ワークアウトを開始する前に、緊急停止コードのストラップをユーザーの衣服に装着します。ワークアウト中は、コードを引っ張ってブリッジからマグネットを取り除きます。これで直ちにトレッドミルのベルトが停止します。

注記：トレッドミルの作動中に、ストラップをユーザーの衣服に装着して緊急停止コードをテストします。トレッドミルがオンの状態でコンソールのディスプレイがアクティブの場合、緊急停止コード / マグネットをブリッジから取り外します。「緊急停止スイッチを所定の場所に戻してください」というようなメッセージが表示されます。緊急停止コードが取り外されていると、どのキーを押してもトレッドミルは機能しません。緊急停止コードを所定の位置に戻してください。トレッドミルがリセットされ、使用可能になります。

製品ラベル



電子部品

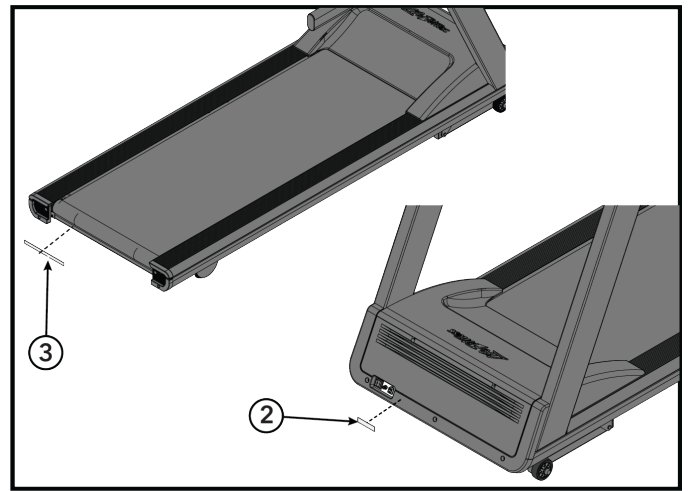
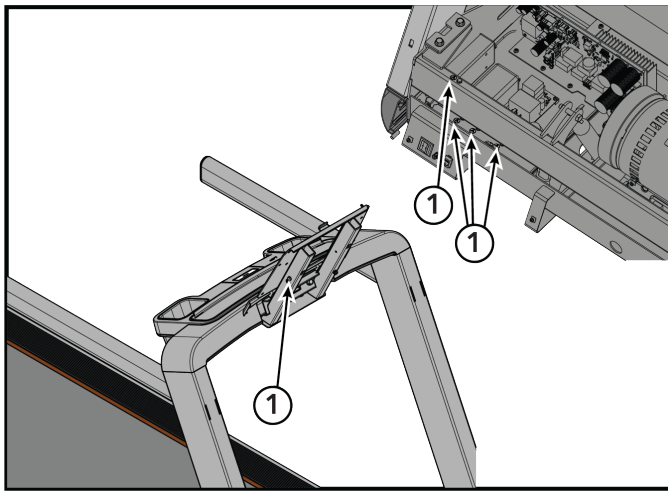


コンプライアンス / シリアル番号



ラベルの位置

重要：すべてのラベルやステッカー類が製品の図示された位置に貼付されていることを確認します。はがれたり読みにくくなったりしているラベルを交換します。



項目	説明	数量
1	ラベル:アース	5
2	ラベル:警告、電子部品	1
3	ラベル:警告、コンプライアンス、シリアル番号	1

4. 組立手順

二人の人がこの手順に必要です。

先端: 本体を組み立てる前に全ての指示を熟読し、理解してください。すべてのアイテムを入念にチェックしてください。損傷がある場合、本取扱説明書の「カスタマーサービス」セクションを参照して、部品の返品、交換、または再注文の手続きを適宜行ってください。

オンライン補足情報へのリンク

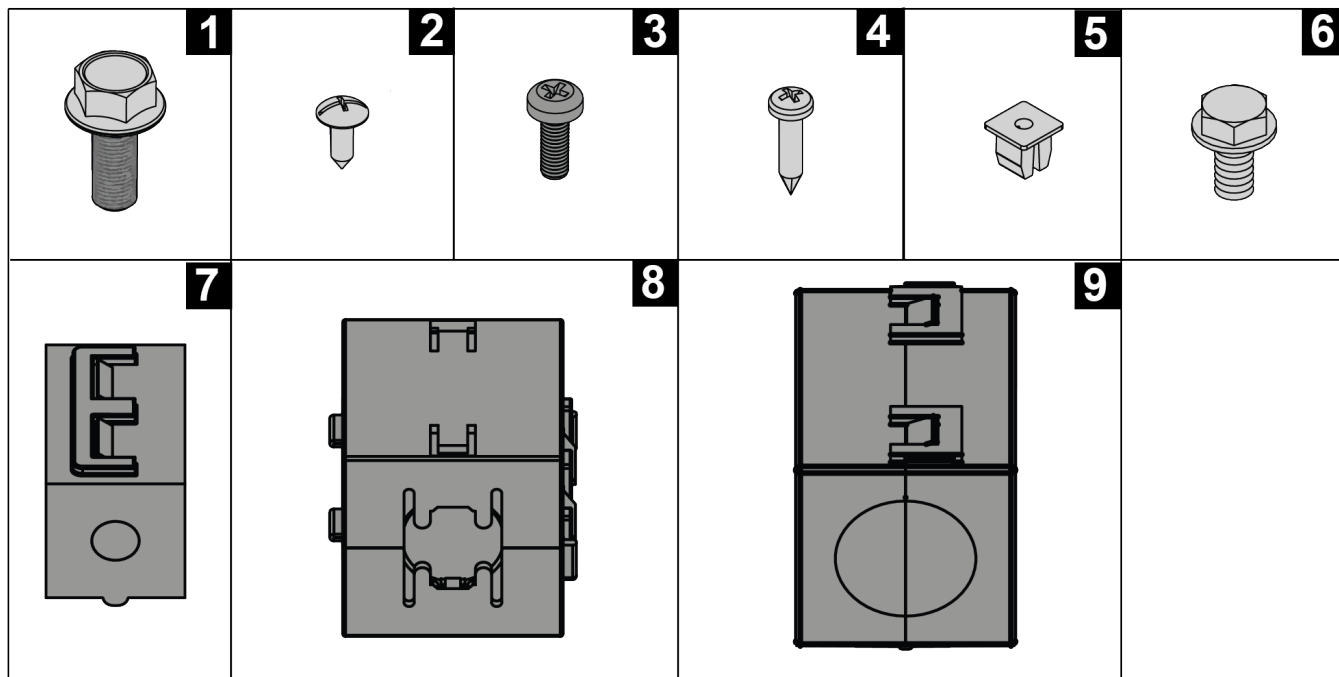
本マニュアルに記載されている内容に加え、QRコードを読み取ることで、さらに詳しい最新情報をご覧いただけます。

Life Fitness Atmos Treadmill



<https://lfn.fit/AtmosTinstall>

金具部品



項目	説明	数量
1	ネジ: M8 X 1.25 6G6H X 20、UNS、HXW、CS、ST (溶接部: アップライト / ブリッジ / コンソール)	16
2	ネジ: 8-18 X 1/2 プラスドライバー、TRS、AB、ST、ZB (ブリッジ覆い)	10
3	ネジ: M5 x 0.8 x 12、PHL、PAN、MS、ST、BZ (コンソールとコンソール裏側ガード)	8
4	ネジ: M4.2 X 0.7 6G6G X 19、DIN、PHL、PAN、AB、ST、ZB (トップモーターカバーと前面部分カバー)	5
5	グロメット: SCREW、8 または 10 (トップモーターカバーと前面部分カバー)	5
6	ネジ: 10 x 6 UNS、HXW、L、B、ST、GR (アース ケーブル)	2
7	フェライトビーズ: 緩み防止 (小型フェライト)	2
8	フェライトビーズ: 緩み防止 (中磁性フェライト)	1
9	フェライト: 緩み防止、コアケース (大型フェライト)	2

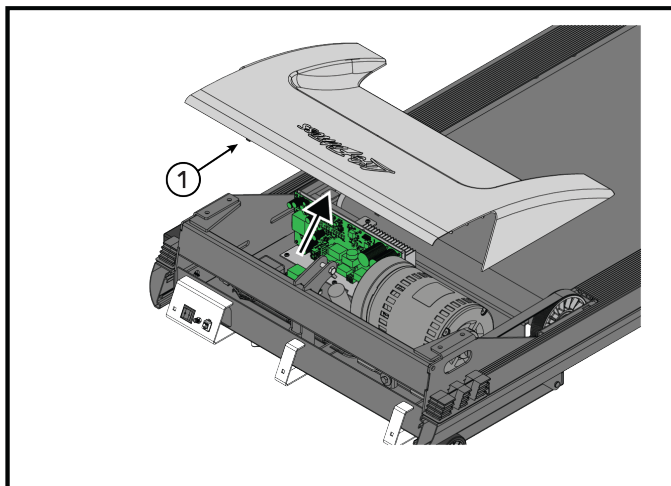
必要な工具

- ・ サイド カッター
- ・ #2 プラスドライバー
- ・ 13 mm ソケット
- ・ トルクレンチ
- ・ 8 mm ソケットレンチ

注記: 金具の取付にインパクトドライバーを使用しないでください。

モーターカバー上側カバーを取り外します

モーターカバー上側カバーは 2 個のスプリンググリップで取り付けられています。モーターカバー上部カバーをユニットから持ち上げて取り外します。

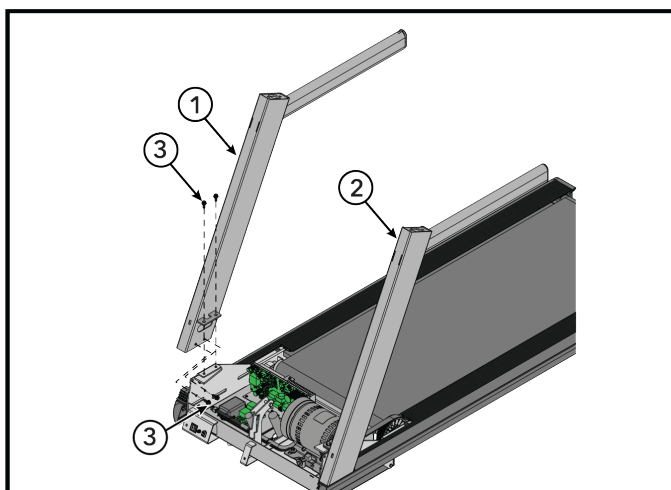



項目	説明	数量
1	モーターカバー上側カバー	1

アップライト溶接部のベースへの装着

注記：ネジを締めないでください！

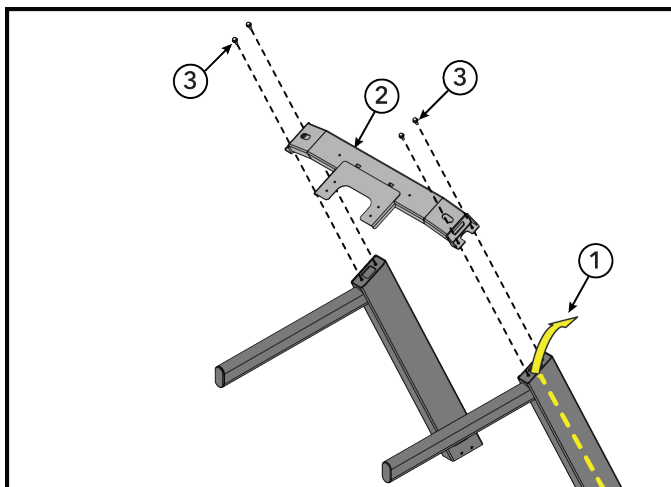
画像は左アップライトを組み立てた状態です。




項目	説明	数量
1	アップライト溶接部、右	1
2	アップライト溶接部、左	1
3	ネジ:M8 X 1.25 6G6H X 20、UNS、HXW、CS、ST	8
	ネジを緩めに差し込む (2 ~ 3 本のネジ)	

ブリッジ溶接部のアップライト溶接部への装着

1. 右側支柱の SE4 オプションケーブルを外し、支柱の外側に配置
2. 13 mm ソケットを使用して、ネジでブリッジをブリッジ溶接部に固定します。



項目	説明	数量
1	ケーブル (CAT5E と同軸)	2
2	ブリッジ溶接部	1
3	ネジ:M8 X 1.25 6G6H X 20、UNS、HXW、CS、ST	4
	12.9 フィートポンド / 17.5 Nm	

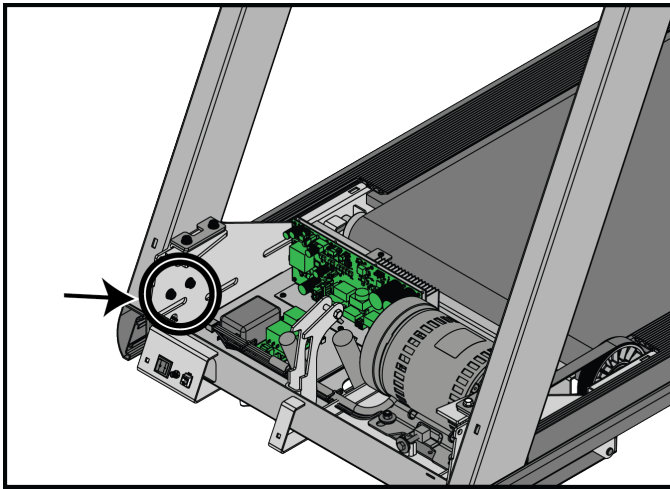
アップライト溶接部をベースに固定しているネジを締めます

13 mm ソケットを使用して、両方のアップライト溶接部をベースに固定します以下の順序で金具を締めます:

1. 左右のアップライト溶接部の底面にあるネジを締めます。



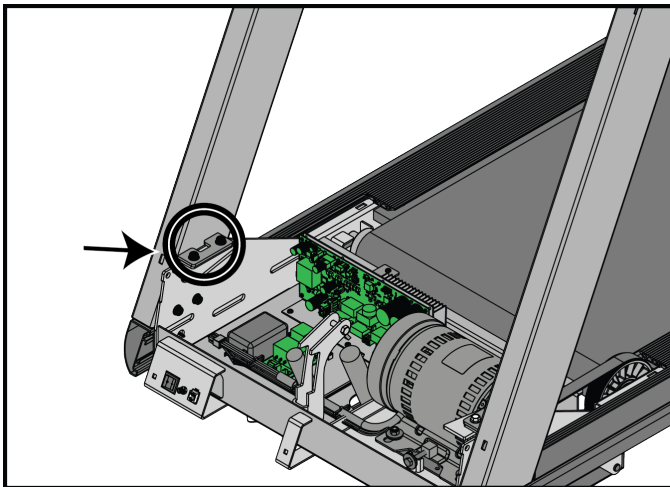
金具を 12.9 フィートポンド / 17.5 Nm のトルクで締め付けます。



2. 左右のアップライト溶接部の上面にあるネジを締めます。



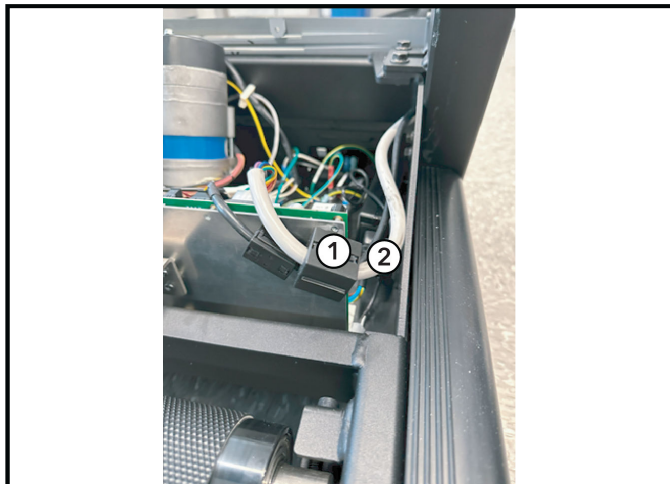
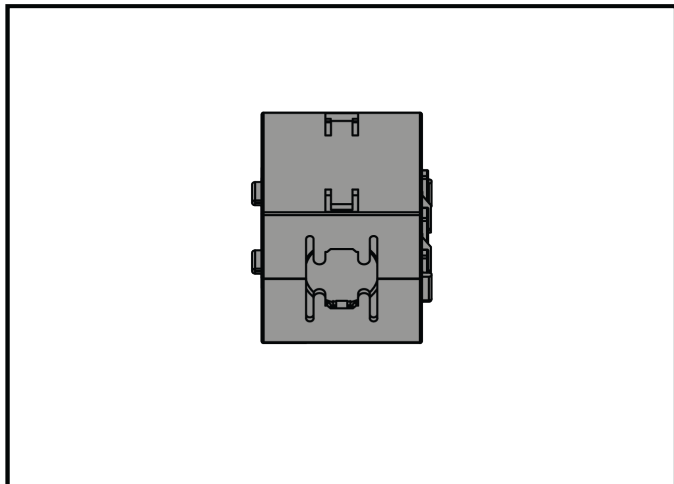
金具を 12.9 フィートポンド / 17.5 Nm のトルクで締め付けます。



フェライト設置 - モーターパン

1. フェライトをベース電源ケーブルに組付けます。

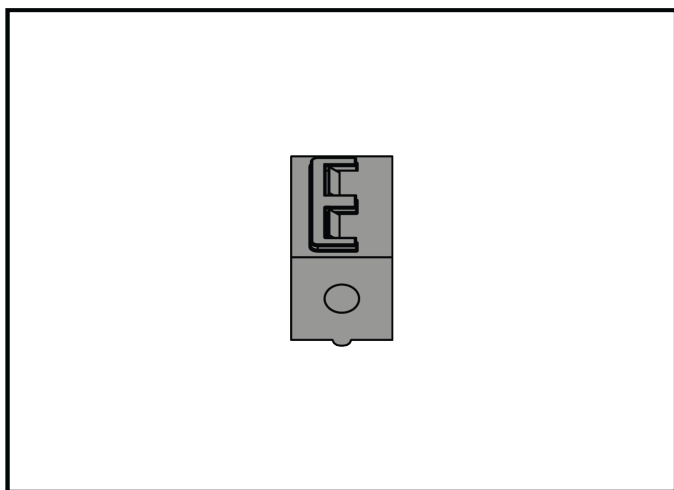
中磁性フェライト



項目	説明	数量
1	フェライトビーズ: 緩み防止 (中磁性フェライト)	1
2	ケーブル: コンソールからベース、電源	1

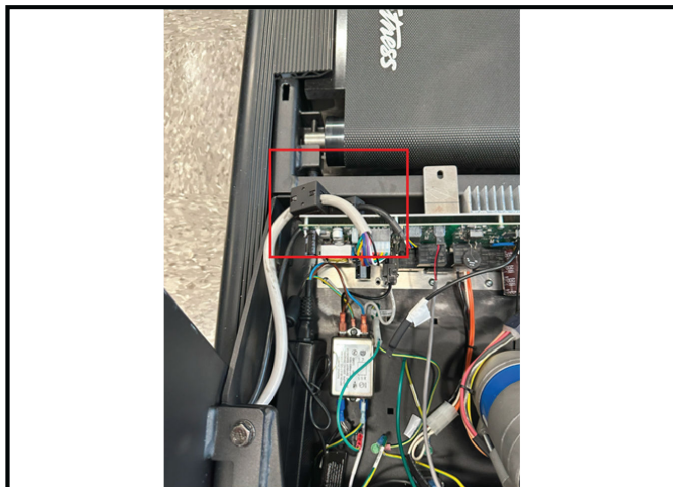
2. フェライトをベース信号ケーブルに組付けます。

小型フェライト



項目	説明	数量
1	フェライトビーズ: 緩み防止 (小型フェライト)	1
2	ケーブル: コンソールからベース、信号	1

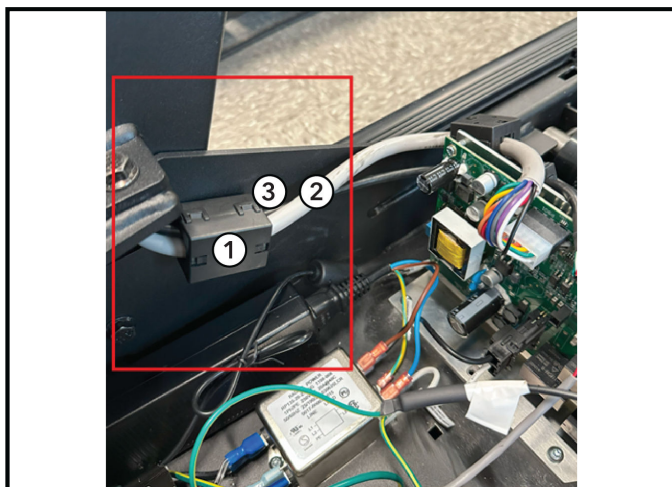
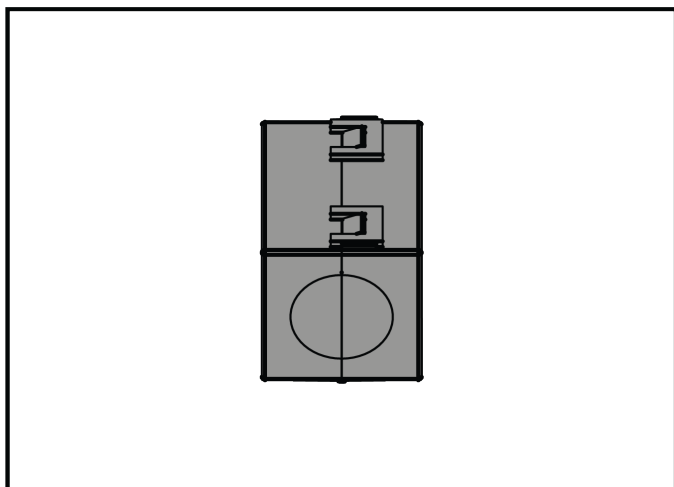
3. ケーブル / フェライトを MDB ブラケット背面に通します。



4. フェライトをベース電源およびベース信号ケーブルに組付けます。フェライト/ケーブルアセンブリの増し締めには、ケーブルタイを使用してください。

注記：フェライトはケーブルの近くに設置してフレームを通過させる必要があります。

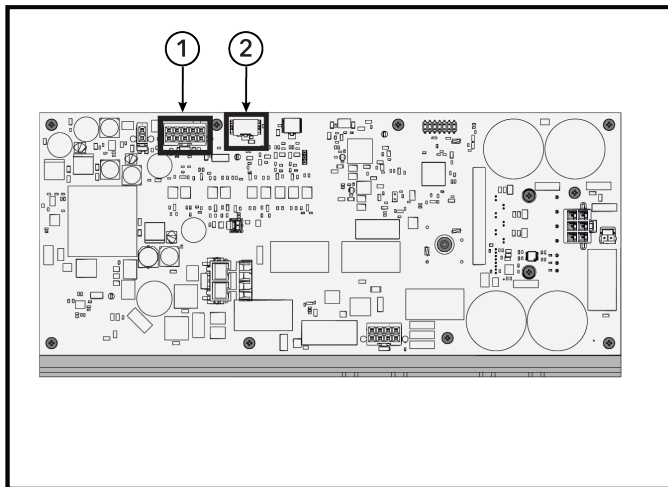
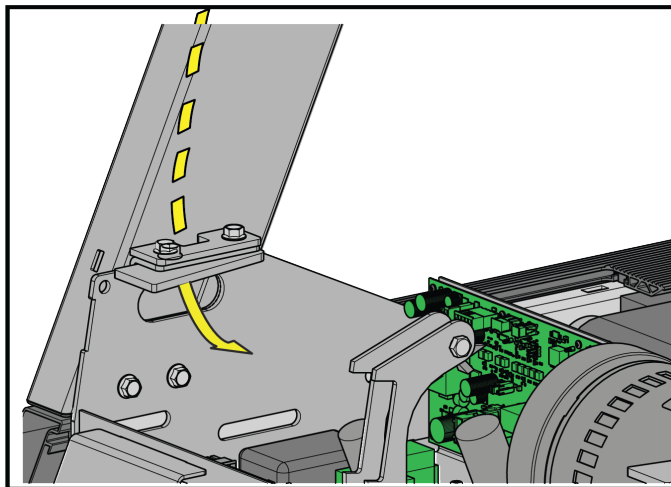
大型フェライト



ケーブル接続: ベースから MDB PC ボード

右側のアップライトから MDB PC ボードにケーブルを接続します。

注記: 電子回路やケーブルを扱う前に、インストーラーを金属フレームに接触させて静電気を放電してください。静電気を放電することで、制御系の電子回路の損傷リスクを下げることができます。

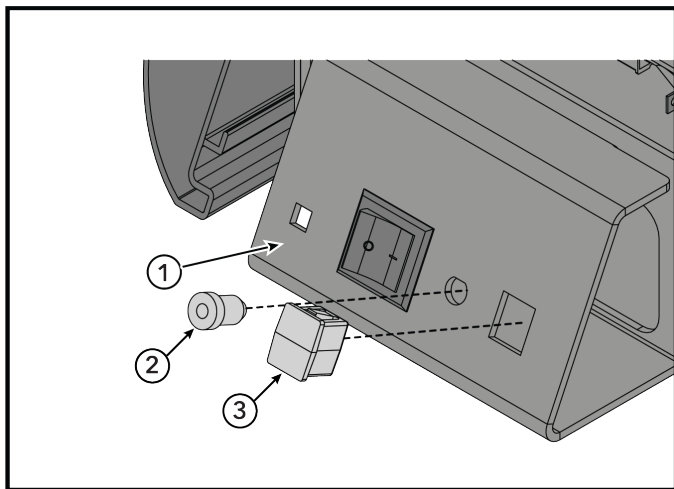


項目	説明	数量
1	ケーブル、ベース電源のコンソール	1
2	ケーブル、ベース信号のコンソール	1

SE4 ケーブルをコンポートパネルに取り付けます

以下の手順は、SE4 コンソールのケーブルを設置する方法です。SL コンソールが設置されている場合は、ブリッジ溶接部のコンソール溶接部への装着をスキップしてください。

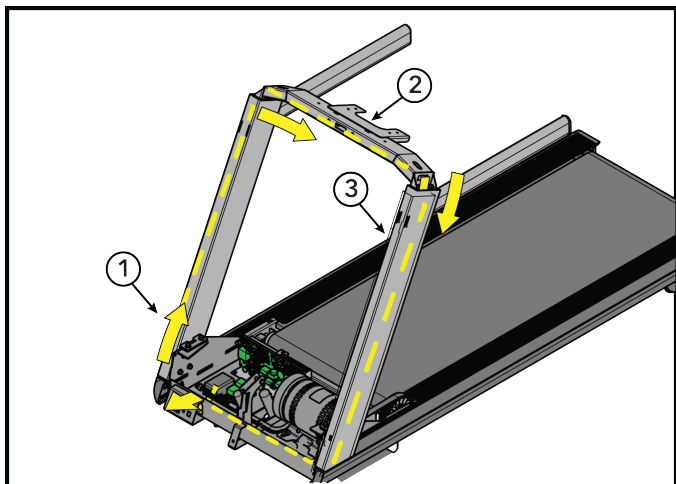
1. コンポートパネルのプラグを外します。



項目	説明	数量
1	コンポートパネル	1
2	プラグ、同軸	1
3	プラグ、RJ45 ソケット	1

2. SE4 ケーブルを、ブリッジ溶接部を通して左直立棒溶接部を下に通し、ベースフレームから外に引き出します。

先端：SE4 ケーブルの配線しやすくするため、フレーム内に引出しワイヤーが予め取り付けられています。SE4 ケーブルの両端に引出しワイヤーを巻き付け、反対側から引っ張り、フレームを通して取り付けます。

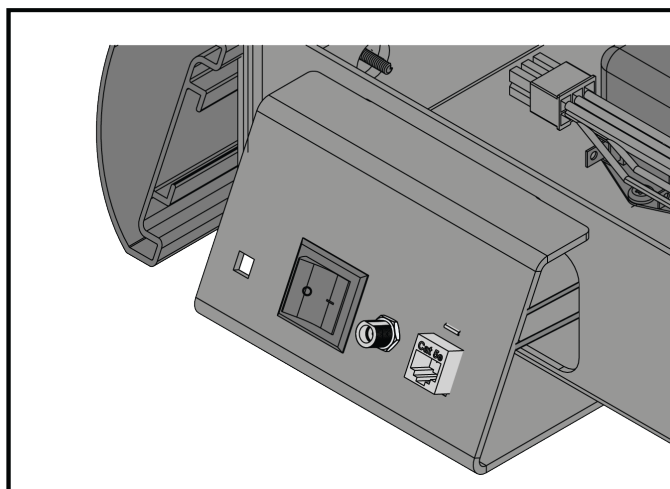
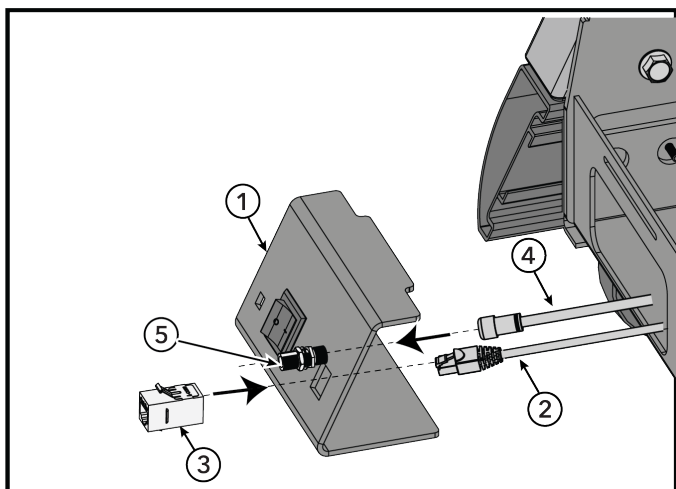


項目	説明	数量
1	ケーブル (CAT5E と同軸)	2
2	ブリッジ溶接部	1
3	左アップライト溶接部	1

3. ケーブルをカプラーに差し込みます。カプラーをコンポートパネルに差し込みます。

注記：カプラー(同軸)のナットは、コンポートパネルの外側に装着します。

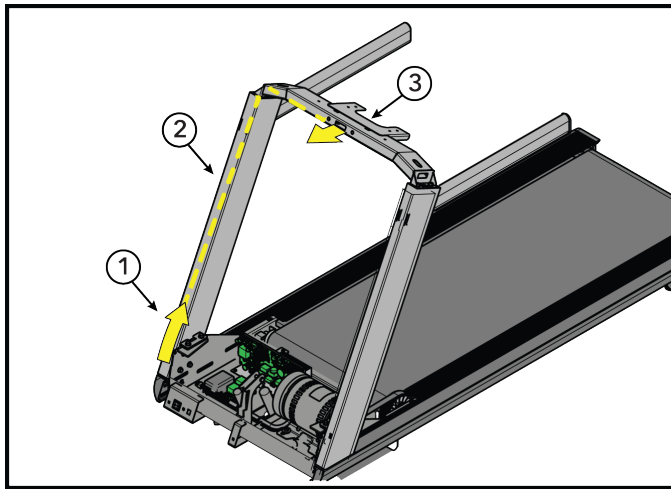
注記：図示のため、コンポートパネルはベース溶接部から取り外してあります。



項目	説明	数量
1	コンポートパネル	1
2	ケーブル、CAT5E	1
3	カプラー、CAT5E	1
4	ケーブル、同軸	1
5	カプラー、同軸	1

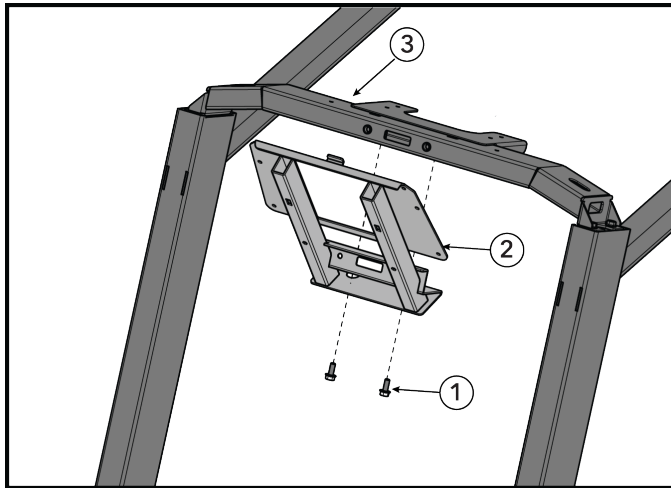
ブリッジ溶接部のコンソール溶接部への装着

1. ケーブルを右直立棒からブリッジ溶接部に通します。



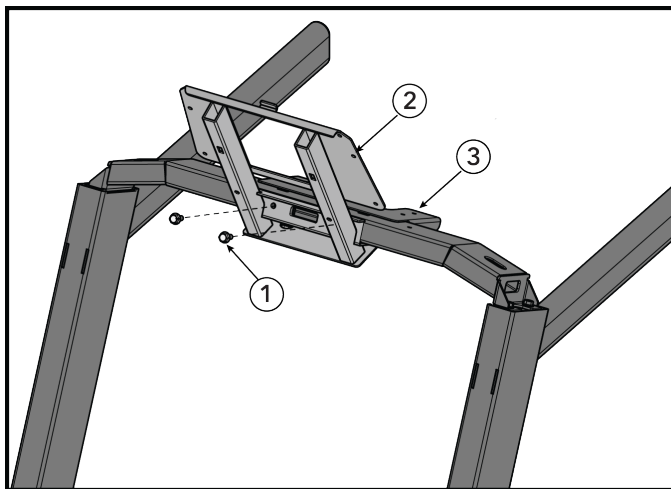
項目	説明	数量
1	ケーブル	-
2	右アップライト	1
3	ブリッジ溶接部	1

2. コンソール溶接部の下部にある 2 本のネジを、ブリッジ溶接部に緩く取り付けます。



項目	説明	数量
1	ネジ:M8 X 1.25 6G6H X 20、UNS、HXW、CS、ST	2
2	コンソールの溶接部	1
3	ブリッジ溶接部	1

3. コンソール溶接部の上部にある 2 本のネジを、ブリッジ溶接部に緩く取り付けます。

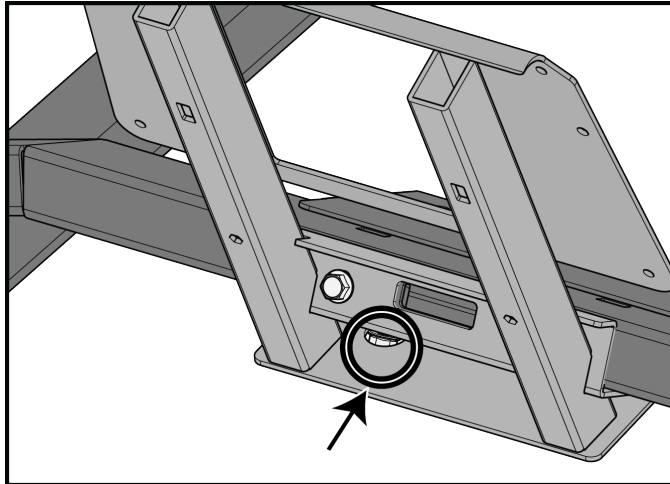


項目	説明	数量
1	ネジ:M8 X 1.25 6G6H X 20、UNS、HXW、CS、ST	2
2	コンソールの溶接部	1
3	ブリッジ溶接部	1

4. 13 mm のソケットを使用して、下部のネジを締めます。



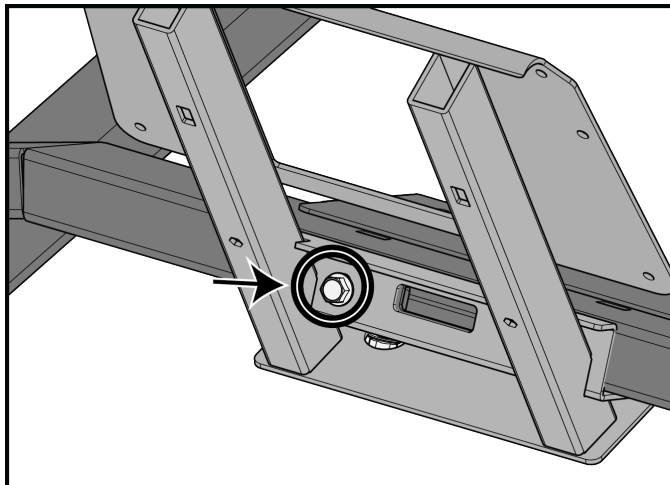
金具を 12.9 フィートポンド / 17.5 Nm のトルクで締め付けます。



5. 13 mm のソケットを使用して、上部のネジを締めます。

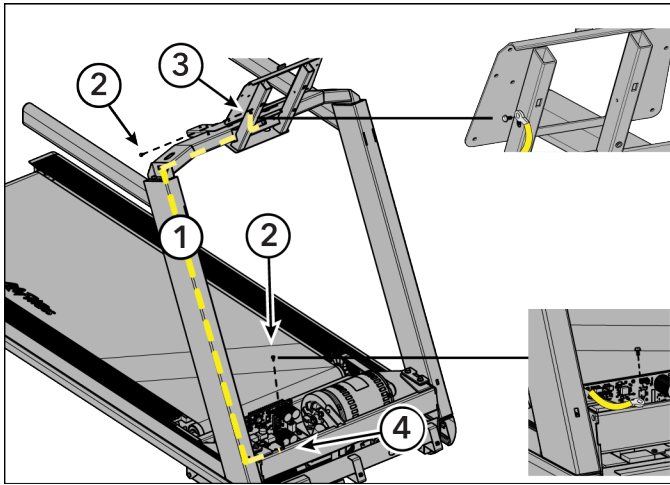



金具を 12.9 フィートポンド / 17.5 Nm のトルクで締め付けます。



接地用ケーブルの取り付け

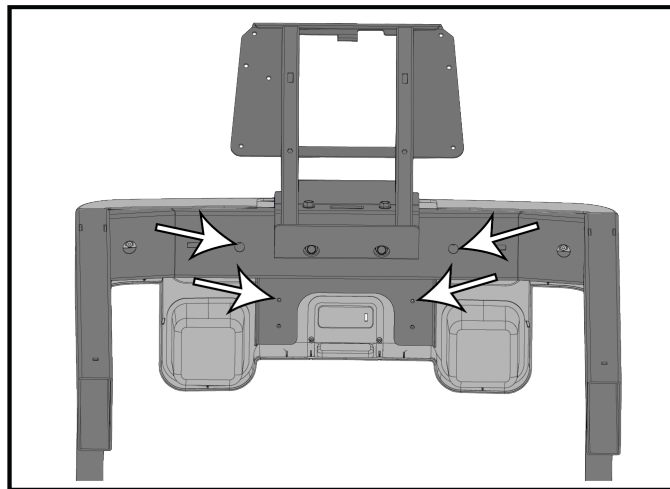
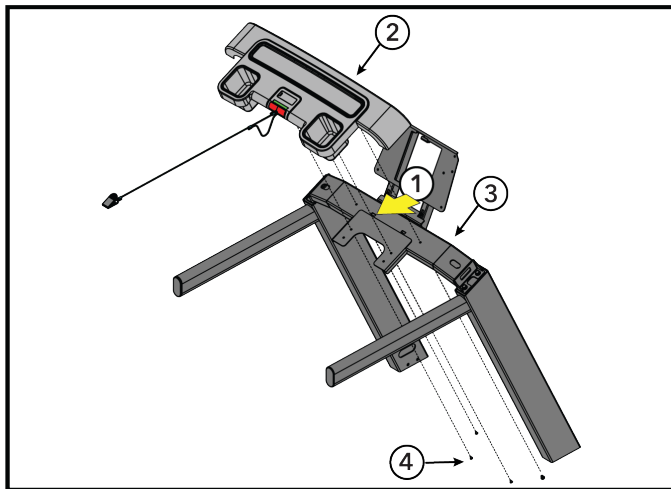
8 mm ソケットレンチまたはプラスドライバーを使用して、ネジで接地ケーブルをコンソール溶接部とベースフレームに固定します。




項目	説明	数量
1	アース ケーブル	1
2	ネジ: 10 x 6 UNS、HXW、L、B、ST、GR	2
	2.6 フィートポンド / 3.5 Nm。	
3	コンソールの溶接部	1
4	ベース フレーム	1

上部ブリッジ覆いのブリッジ溶接部への取り付け

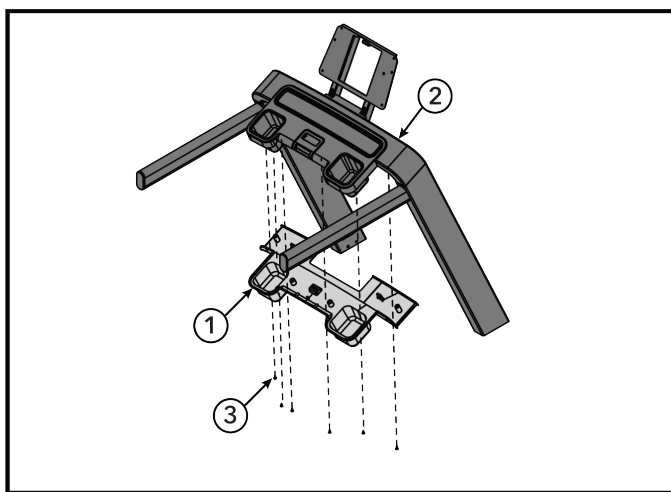
1. 上部ブリッジ覆いが取り付けられている場合は、下部ブリッジ覆いから分離します。
2. ケーブルをコンソール溶接部に通します。
3. プラスドライバーを使用して、ネジで上部ブリッジ覆いをブラインド溶接部に固定します。




項目	説明	数量
1	ケーブル	1
2	上部ブリッジカバー	1
3	ブリッジ溶接部	1
4	ネジ: 8-18 X 1/2 プラスドライバー、TRS、AB、ST、ZB	4
	12.4 インチポンド / 1.4 Nm	

下部ブリッジ覆いのブリッジ溶接部への取り付け

下部ブリッジ覆いを所定の位置にはめ込みます。プラスドライバーを使用して、ネジで下部ブリッジ覆いをブリッジ溶接部に固定します。

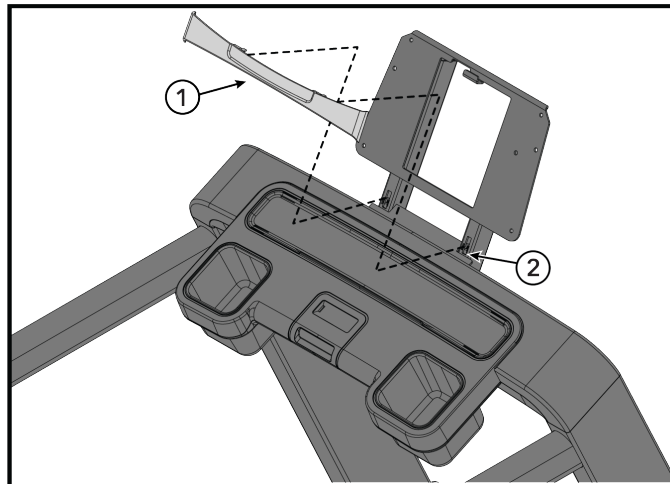
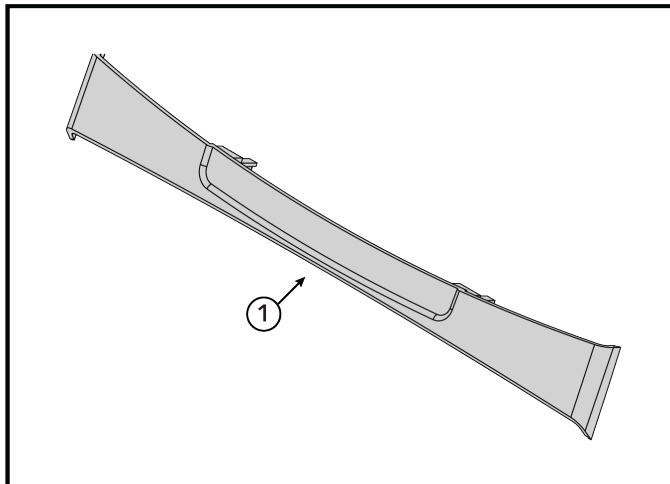


項目	説明	数量
1	下部ブリッジカバー	1
2	ブリッジ溶接部	1
3	ネジ: 8-18 X 1/2 プラスドライバー、TRS、AB、ST、ZB	6
	12.4 インチポンド / 1.4 Nm	

コンソールの下面ガードへの取り付け

コンソール下部カバーが正しい向きになっているか確認します。

下側コンソールの下面カバーを、コンソール溶接部の所定の位置に押し滑らせます。

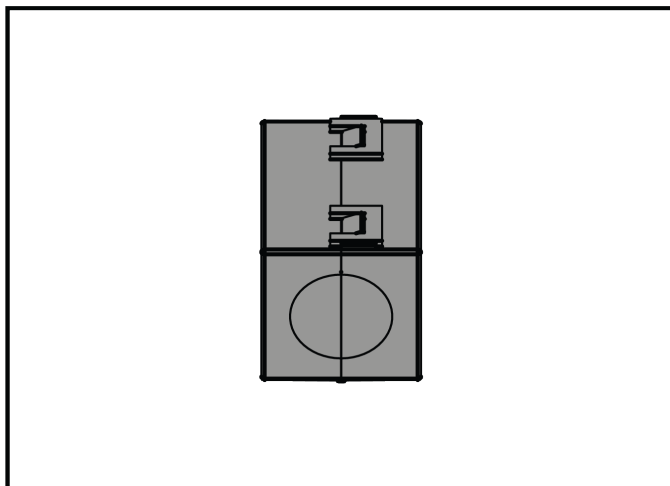


項目	説明	数量
1	コンソール下面ガード	1
2	コンソールの溶接部	1

フェライト設置 - コンソール溶接部の底部

コンソール溶接部の下側で、フェライトをベース電源およびベース信号ケーブルに組み付けます。

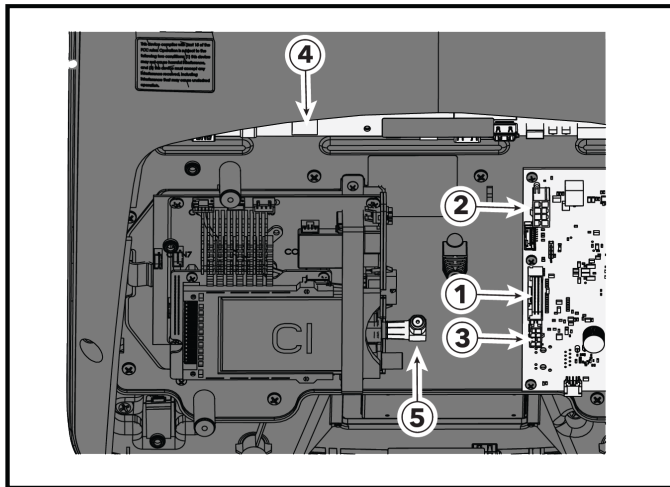
大型フェライト



項目	説明	数量
1	フェライト: 緩み防止、コアケース (大型フェライト)	1
2	ケーブル、コンソールからベース、信号	1
3	ケーブル、コンソールからベース、電源	1
4	コンソールの溶接部	1

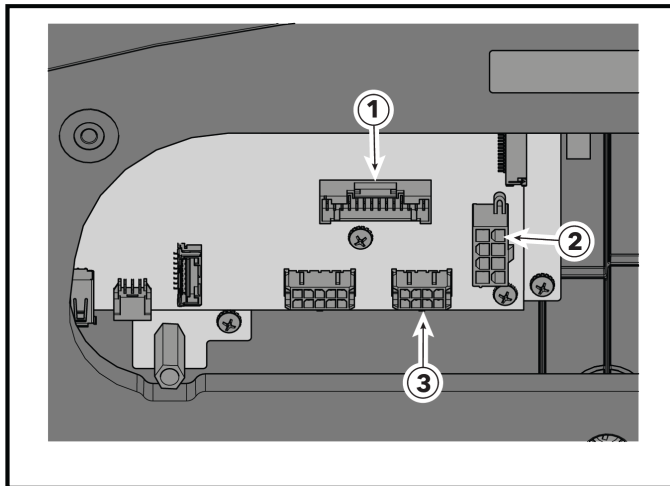
ケーブル接続: ベースからコンソール

SE4



項目	説明
1	基部インターフェースケーブル (ESTOP)
2	コンソールからベース電源
3	コンソールからベース信号
4	イーサネット
5	同軸

SL



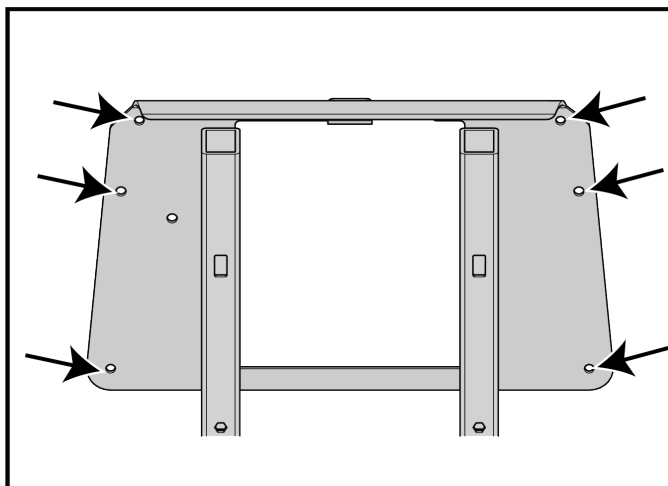
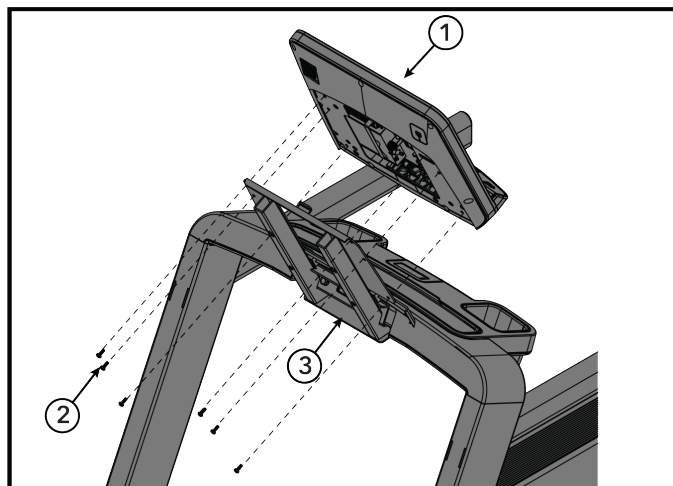
先端: ケーブルは立てたままにしておきます。


項目	説明
1	基部インターフェースケーブル (ESTOP)
2	コンソールからベース電源
3	コンソールからベース信号

コンソールの取り付け:SE4

プラスドライバーを使用して、ネジでコンソールをコンソール溶接部に固定します。

先端：コンソール溶接部の最上部にあるフックを使って、コンソールを取り付けます。

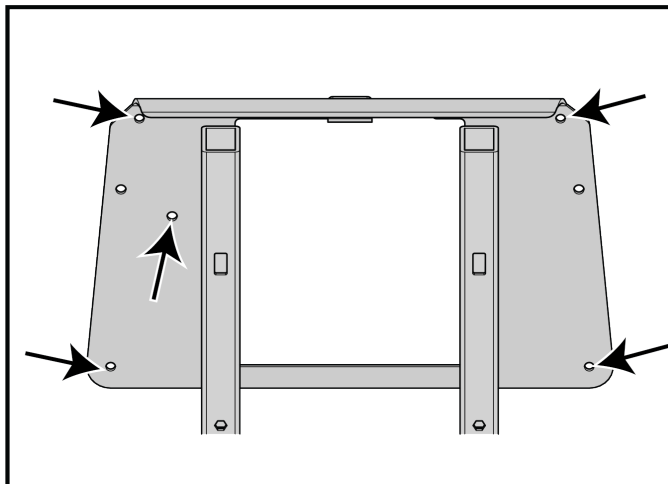
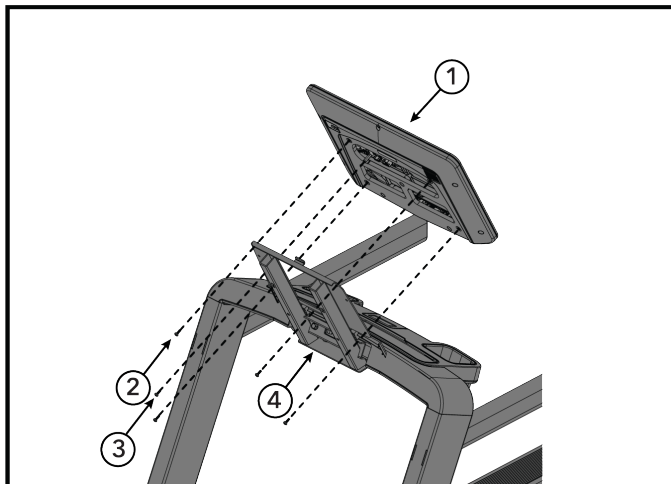



項目	説明	数量
1	コンソール	1
2	ネジ:M5 x 0.8 x 12、PHL、PAN、MS、ST、BZ	6
3	コンソールの溶接部	1
	16.8 インチポンド / 1.9 Nm	

コンソールの取り付け:SL

プラスドライバーを使用して、ネジでコンソールをコンソール溶接部に固定します。

先端：コンソール溶接部の最上部にあるフックを使って、コンソールを取り付けます。

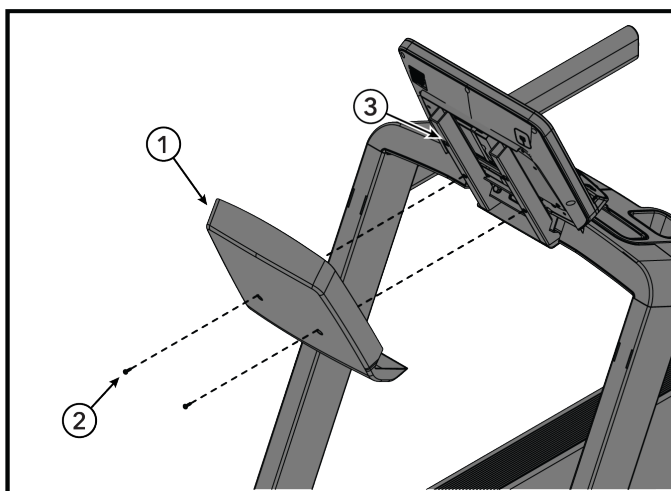



項目	説明	数量
1	コンソール	1
2	ネジ:M5 x 0.8 x 12、PHL、PAN、MS、ST、BZ	5
3	接地ネジ	(注を参照)
4	コンソールの溶接部	1
	16.8 インチポンド / 1.9 Nm	

注記：接地ネジは上に記載の M5 X 12 Phillips なべ小ねじです。

コンソール裏側ガードのコンソール溶接部への装着

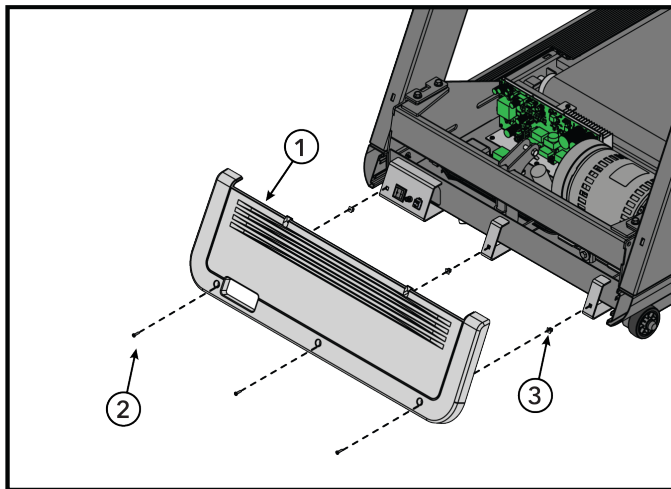
1. コンソール裏側ガードの最上部のクリップを、コンソールサポート溶接部の対応するスロットに押し込みます。
2. プラスドライバーを使用して、ネジでコンソール裏側ガードをコンソール溶接部に固定します。




項目	説明	数量
1	コンソール裏側ガード	1
2	ネジ:M5 x 0.8 x 12、PHL、PAN、MS、ST、BZ	2
3	コンソールの溶接部	1
	16.8 インチポンド / 1.9 Nm	

モーターカバー正面覆いを取り付けます

1. グロメットをベースフレームに挿入します。
2. モーターカバー正面覆いをベースフレームにはめ込みます。
3. プラスドライバーを使用して、ネジでモーターカバー正面覆いをベースフレームに固定します。



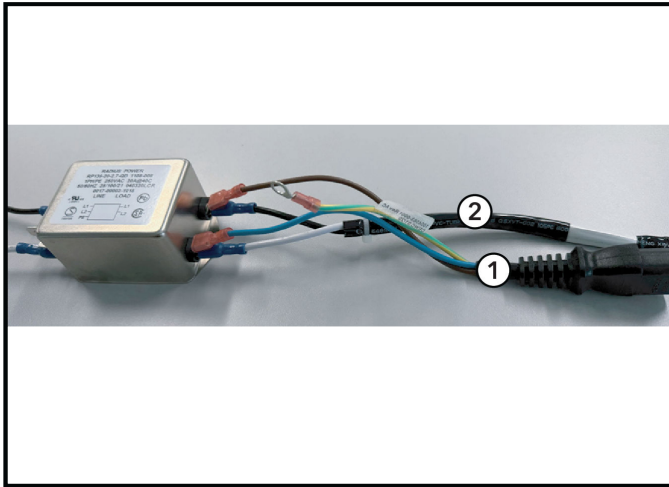
項目	説明	数量
1	モーターカバー正面覆い	1
2	ネジ: M4.2 X 0.7 6G6G X 19、DIN、PHL、PAN AB、ST、ZB	3
3	グロメット: SCREW、8 または 10	3
	12.4 インチポンド / 1.4 Nm	

SE4 電源ケーブルおよびフェライトの設置

以下の手順は、SE4 コンソールの電源ケーブルとフェライトを設置する方法です。SL コンソールが設置されている場合は、このステップをスキップして [モーターカバー上部覆いを取り付けます](#) まで進んでください。

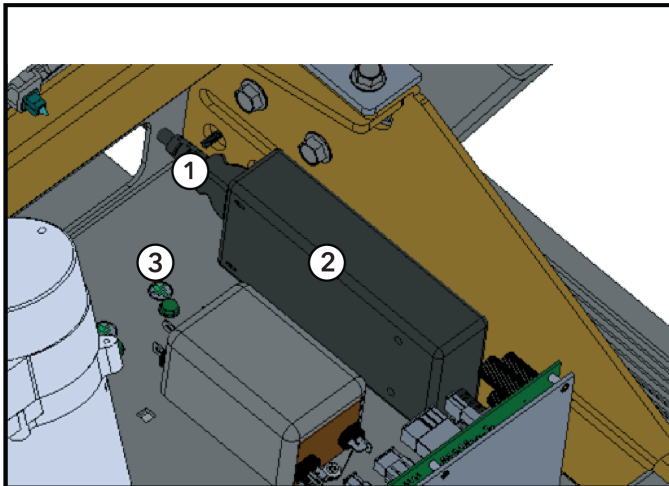
1. ケーブル(ラインフィルタから電源)をケーブル(電源入力)のピギーバックタブに取り付けます。

重要：茶色のワイヤは黒いワイヤに接続します。青いワイヤは白いワイヤに接続します。



項目	説明	数量
1	ケーブル:ラインフィルタから電源	1
2	ケーブル:電源入力	1

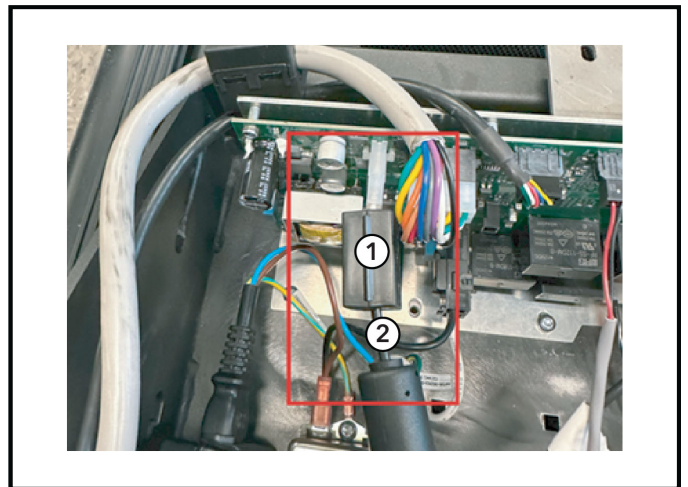
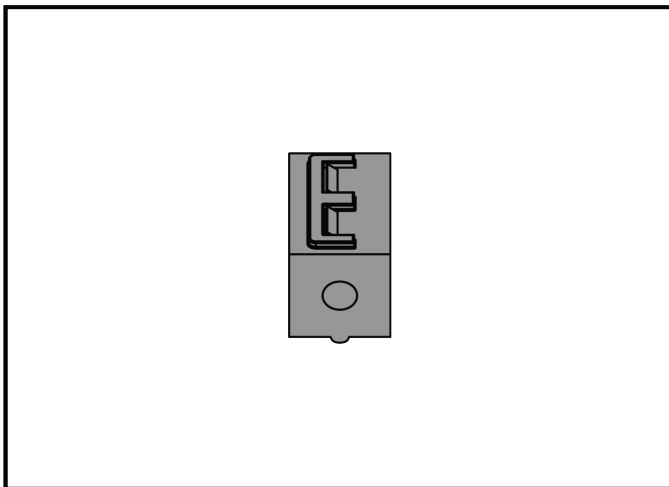
2. 図示された向きで、ケーブルを電源に接続してください。8 mm ソケットレンチを使用して、ケーブル(ラインフィルタから電源へ)の接地線をモーターパンに接続します。



項目	説明	数量
1	ケーブル:ラインフィルタから電源	1
2	電源	1
3	接地ケーブルの接続位置	1

3. 図示の通り、フェライトを電源ケーブルに取り付けます。

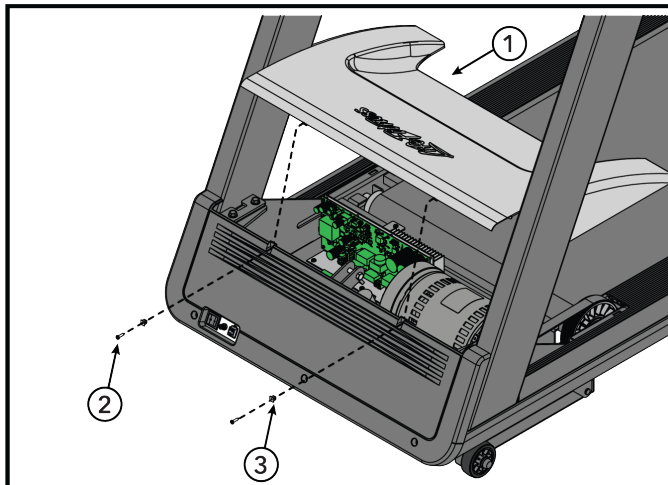
小型フェライト




項目	説明	数量
1	フェライトビーズ: 緩み防止 (小型フェライト)	1
2	電源	1

モーターカバー上部覆いを取り付けます

モーターカバー上部覆いを所定の位置にはめ込みます。ネジ 2 本で固定します。

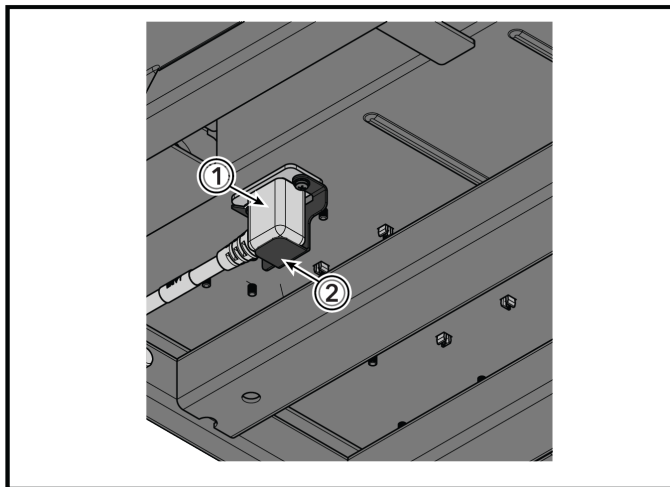
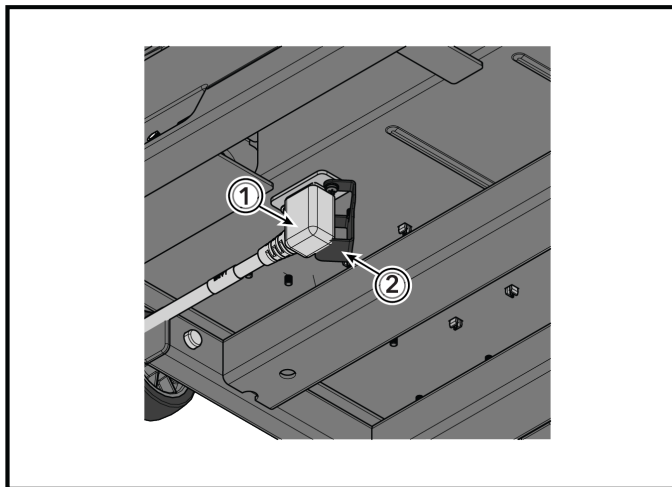


項目	説明	数量
1	モーターカバー上側カバー	1
2	ネジ: M4.2 X 0.7 6G6G X 19、DIN、PHL、 PAN AB、ST、ZB	2
3	グロメット: SCREW、8 または 10	2
	12.4 インチポンド / 1.4 Nm	

電源コードの取り付け

電源コードが設置されていない場合は、以下の手順に従ってください。

1. 電源コードを電源に接続します。
2. トレッドミルを傾けます。
3. 電源から電源コードを抜きます。
4. コードの端をつかみ、ベースフレームアセンブリのソケットに挿入します。
5. 保持コード支持ブラケットを、所定の位置でカチッと音がするまでラインコードの上で回転させます。



項目	説明	数量
1	電源コード	1
2	コード支持ブラケットを保持されます	1

正常に動作するかユニットをテストしてください。

重要 : ユニットの電源が入っている間は、ベースやランニングベルトの上に乗ってはいけません！

5. 仕様

仕様

用途	高重量 / 商用、EN ISO 20957 クラス S
	家庭用 EN ISO 20957 クラス H
最大許容使用者体重	400 ポンド / 181 kg
速度範囲	時速 0.5~12 マイル / 0.8 ~ 20 キロメートル、0.1 刻みで調整可能
傾斜	0%~15% 0.5 刻みで調整可能
ドライブトレイン	可変速度コントローラー付き AC モーター
モーターの種類	AC 誘導
電力要件	「米国外での要件に対する電氣的要件」を参照してください。
	専用 120 ボルト、20 アンペア (米国)
ローラー	2.5 インチ (63.5 mm)
ストライドベルト	長さ 152 cm x 幅 55 cm / 60 インチ x 幅 22 インチ
ワックスがけシステム	潤滑剤注入ストライドベルト
デッキタイプ	3/4 インチ / 19.05 mm の中密度リバーシブルファイバーボード
停止システム	赤い磁気ストラップ緊急停止システム
ワイヤレス充電 SE4 コンソールのみ	Qi ワイヤレス誘導充電 <ul style="list-style-type: none"> ・ 充電エリア: 約 2 インチ x 3 インチ / 50mm x 80mm ・ 充電反応時間: 3 秒未満 ・ 最大出力: 10W ・ 充電プロトコルの互換性: Qi 急速充電
ワイヤレス通信	BT、NFC、Apple & Samsung ウォッチ対応、ANT+、RFID、ワイヤレス接続

トレッドミル寸法

	物理的寸法
長さ	82 インチ / 208.28 cm
幅	32 インチ / 81.28 cm
高さ	57.34 インチ / 145.64 cm(コンソールを含まず)
ステップアップの高さ	7.28 インチ / 18.49 cm
重量	370 ポンド / 168 kg (コンソールなし)

6. サービスおよび技術仕様

予防保守項目

注記: 本製品を安全にご利用いただくには、破損や摩耗の定期点検が必要となります。不良部品がある場合は、修理あるいは交換するまで本機器を使用しないでください。以下に概要を示すとおり、磨耗しやすい部品には特に注意を払う必要があります。

以下の予防保守項目は、製品の性能を最大限に引き出すためのものです。

- ・ 涼しく乾燥した場所に製品を設置してください。
- ・ ディスプレイ コンソールおよびすべての外面を、承認済み洗浄剤または適合した洗浄剤 (適合する承認済み洗浄剤を参照) と超極細繊維の布巾でクリーニングしてください。
- ・ 長く伸ばした爪はコンソールの表面に損傷を与えたり傷をつけたりする恐れがあります。コンソール上の選択ボタンを押す場合は、指の腹で押してください。
- ・ 緊急停止システムが正常に作動するかどうかを週に 1 回チェックしてください。
- ・ 機器の周囲や下にゴミがたまっていないか定期的に点検して掃除機をかけてください。
- ・ ゴムの削れくずがたまらないよう定期的にストライド ベルト周辺に掃除機をかけてください。
- ・ 外装パーツ、特にストライド ベルトやデッキ、電源コードが摩耗していないか定期的に点検してください。
- ・ 機器がきちんと水平に設置されているかどうかをチェックしてください。
- ・ ストライド ベルトの位置 (センタリング) をチェックしてください。

注記: ベルトがリア ローラー ガードに付いているベルト移動インジケータの内側にある状態が正常なベルト動作位置です。正しい調節方法については、「ストライド ベルトのトラッキング (センタリング)」を参照するか、またはカスタマー サポート サービスまでご連絡ください。

承認された準拠した洗浄剤

信頼性に関わる専門職員によって PureGreen 24 と Gym Wipes の 2 つの推奨洗浄剤が承認されています。これら 2 つの洗浄剤は、機器についたホコリや汚れ、汗などを安全かつ効果的に除去します。PureGreen 24 と Gym Wipes の抗菌力成分は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) や新型インフルエンザ (H1N1) に効果的な消毒剤です。

PureGreen 24 は、ジムのスタッフが使いやすいスプレータイプです。超極細繊維の布巾にスプレーして使います。一般的な消毒には 2 分以上、カビやウイルス防止には 10 分以上かけて機器を拭いてください。

Gym Wipes は耐久性のあるウェット タイプの大型シートで、ワークアウト開始前と終了後のお手入れに適しています。一般的な消毒の目的で、機器に Gym Wipes を少なくとも 2 分間使用してください。

洗浄剤のご注文はカスタマー サポートサービスまでお問い合わせください (1-800-351-3737 または E メール: customersupport@lifefitness.com)。

ディスプレイや外面のクリーニングには、低刺激石鹸または研磨剤の入っていない低刺激洗浄剤もご利用いただけます。必ず柔らかい超極細繊維の布巾を使用してください。洗剤は超極細繊維の布巾に含ませてから使用してください。アンモニア系洗剤や酸性洗剤、研磨剤入りの洗浄剤、ペーパータオルは使用できません。洗浄剤は機器の表面に直接つけないでください。

予防メンテナンススケジュール

項目	週 1 回	月 1 回	年に 2 回
ボトルホルダー/アクセサリートレー	クリーニング	点検	
コンソールの固定ボルト			点検
コンソールオーバーレイ	クリーニング		点検
ドライブベルト			点検
Ergo™ フロントハンドルバー	クリーニング		点検
フレーム	クリーニング		点検
フロントおよびリア ローラー			点検
金具部品			点検
レッグレベラー		点検 / 調整	
Lifepulse センサー	クリーニング / 点検		
モーターカバー	クリーニング	掃除機がけ / 洗浄	

項目	週 1 回	月 1 回	年に 2 回
モーターの電子部品			点検
プラスチックカバー	クリーニング	点検	
サイド側手すり	クリーニング		点検
サイド ステップ エリア	クリーニング	点検	
歩行ベルトが中心にあるかどうか	点検		

トレッドミルのトラブルシューティング

電源が入らない

考えられる原因	修正処置
オン/オフ スイッチが正しい位置にない。	スイッチをオンの位置にします。
電源が十分でない。	トレッドミルを適切な配線系統に接続してください。アースの手順を参照してください。 注記： 北米では業務用ユニットには専用の 20 アンペア配線系統を、家庭用ユニットには 15 アンペア配線系統を使用してください。 電圧計を使ってコンセントの電力を確認します。電力がない場合は、パネルの回路ブレーカーをリセットします。
コードの破損。	コードを交換します。カスタマー サポート Life Fitness までご連絡ください。
コードがコンセントに正しく収まっていない。	壁コンセントおよび機器での電源接続部が正しく接触しているかどうか点検する。

ストライド ベルトが中心からずれている。

考えられる原因	修正処置
床が平行でない。	水平器を確認しながらトレッドミルを水平にします。必要に応じて、ストライド ベルトおよび張力を確認します。「ストライド ベルトの調整と張力調節」を参照してください。

最大速度が減少した。

考えられる原因	修正処置
ユーザーがストライドベルトを押している。ランナーがストライドベルトが動く速度よりも速い速度で走っていて、結果としてストライドベルトがランナーの足で押されている状態で発生します。	どの方向にもストライドベルトを押さないようにユーザーに指導します。
ユーザーがストライドベルトを止めている。この現象は、体重の重いユーザーが遅い速度で使用している場合に生じます。ユーザーがストライド ベルトよりも遅く歩いた場合、ストライド ベルトが「止まり」ます。	
ストライドベルト/デッキの誤作動。デッキのラミネートが擦り切れている、またはストライドベルトの下側がガラスのようになっている(硬い、光沢がある)。	ベルトとデッキを交換します。
電源が十分でない。	トレッドミルを適切な配線系統に接続してください。アースの手順を参照してください。 注記： 北米では業務用ユニットには専用の 20 アンペア配線系統を、家庭用ユニットには 15 アンペア配線系統を使用してください。

機器の下から摩擦音が聞こえる。

考えられる原因	修正処置
製品下部に異物が挟まっている可能性がある。	ユニットの電源を落として、電源を遮断してください。ストライドベルトとマシンの下を確認します。トレッドミルの障害となる破片や物質を取り除きます。

トレッドミルの電源がオンになってもディスプレイが点灯しない。

考えられる原因	修正処置
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源が入らない。 ・ 電気的な接続がされていません。 ・ コンソールまたは電源が正しくありません。 	<p>電気的な接続が正しいか確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源コンセントと電源コード ・ トレッドミルの電源コード ・ 電源スイッチ ・ 全てのコンソール接続 ・ 全てのそれ以降の電子的接続 <p>カスタマー サポート Life Fitness までご連絡ください。</p>

ユニットが不規則にリセットしたり一時停止する。

考えられる原因	修正処置
電源が十分でない。	<p>トレッドミルを適切な配線系統に接続してください。アースの手順を参照してください。</p> <p>注記：北米では業務用ユニットには専用の 20 アンペア配線系統を、家庭用ユニットには 15 アンペア配線系統を使用してください。</p>
電源コードに付いているアース端子が壊れている。	コードを交換します。
コードがコンセントに正しく接続されていない。	コンセントおよび製品にコードが正しく接続されているか点検します。
ユーザーのタオルなどが停止スイッチに接触している。	コンソールおよび手すりからすべての障害物を取り除きます。
非常に軽い圧力で停止スイッチを作動させるか、または押した後ゆっくりと戻す。	カスタマー サポート Life Fitness までご連絡ください。
停止スイッチのケーブルが正しく接触していない。	
メイン ワイヤー ハーネスが挟まった。	
接地回路が開いている。	

ハウツー

知識ベース

詳細については、<https://lfn.fit/KnowledgeBase> を参照してください。

製品サービスを受ける方法

1. トラブルの症状を確認し、取扱説明書を読み直してください。製品、機能、ワークアウトに慣れていないことによって問題が起きている場合があります。
2. ユニット背面のつま先ガードの近くに記載されているシリアル番号を探し、メモします。[ラベルの位置](#)を参照してください。
3. カスタマー サポート <http://www.lifefitness.com> までご連絡ください。

ストライドベルトの位置および張力の調節方法

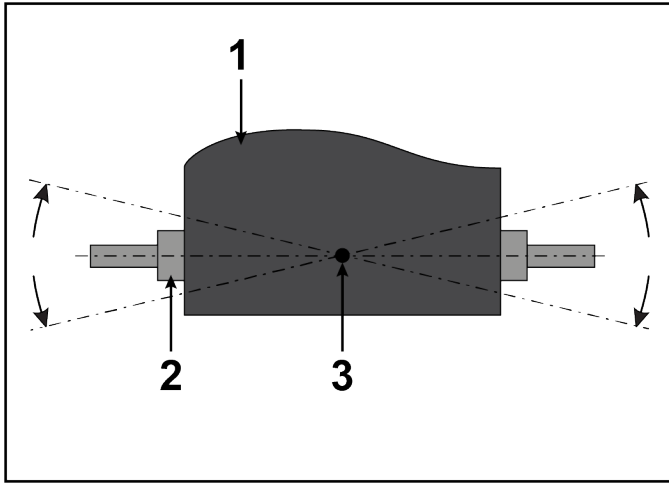
電源コードをコンセントに接続している間は、トレッドミルを移動させたり、トレッドミルの下に手を置かないでください。

ベルト張力調節ボルト

この作業には、8 mm の六角レンチが必要です。トレッドミルのリアローラーガードには、張力調節ボルトを操作するための穴があります。これらの張力調節ボルトによって、ガードを外さなくても、歩行ベルト (A) のトラッキングおよびセンタリングを調整することができます。

注記：ベルトのトラッキングを調整する前に、トレッドミルを正しく水平に設置することが非常に重要です。ユニットが不安定だと、ストライドベルトの調整不良を引き起こす可能性があります。リアローラーの調整を試みる前に、トレッドミルを安定させる方法を参照してください。

リアローラーの回転軸を示した下図を確認してから手順を進めてください。回転軸で理想的なベルト張力を維持するには、片側のローラーに対して行った各調節を、もう片方のローラーに対しても同じだけ逆方向に行う必要があります。



項目	説明	数量
1	ベルト	1
2	リアローラー	1
3	リアローラーの回転軸	1

既存のストライド ベルトの張力調節

1. [GO] を押して、時速 5.0 マイル (時速 8.0 km) で 5 分間トレッドミルを作動させます。

注記: ベルトの上を走ったり歩いたりしないでください。

2. 速度を時速 2.0 マイル (時速 3.2 km) に落とします。トレッドミルの上で歩きます。ハンドレールをしっかりと握って、ベルトの移動方向に逆らってモーター カバーの近くでストライド ベルトに両足で力を掛けます。ベルトが滑る場合は手順 3 に進みます。滑らない場合、張力は適正です。
3. [STOP (停止)] キーを使用し、トレッドミルを停止させます。ベルトの張力調節ボルトを両側で時計方向に 1/4 回転させます。
4. ベルトが滑らなくなるまで手順 2 と手順 3 を繰り返します。ベルト張力調節ボルトを調整する際、いずれのボルトも完全に 1 回転 (1/4 回転を 4 回分) 以上は回さないでください。
5. [GO] を押して、時速 2.0 マイル (時速 3.2 km) でトレッドミルを動作させ、適切なトラッキングが確保されているかどうかチェックします(「[歩行ベルトの調整と心立て](#)」を参照)。
ベルトを調整しているときに、張力調節ボルトを締めすぎないでください。ボルトを締めすぎると、ストライド ベルトやローラーベアリングが必要以上に引っ張られ、損傷につながる可能性があります。回転させる方向を問わず、いずれのボルトも 1 回転以上回さないでください。

ストライド ベルトのトラッキング (センタリング)

この手順は 2 人で行う必要があります。

1. リア ローラーガードのそれぞれに 2 つの穴があり、そこからベルト張力調節ボルトにアクセスできます。
2. 1 人が、ベルトをまたぐ形でトレッドミルのサイドレールの上に立ちます。この人が [GO] を押して、ベルト速度を時速 2.5 マイル (時速 4.0 km) に設定します。
3. ストライド ベルトが右に動く場合は、別の人が右の張力調節ボルトを時計方向に 1/4 回転させてから、左の張力調節ボルトを反時計方向に 1/4 回転させ、ストライド ベルトをローラーの中心に戻します。ストライド ベルトが左に動く場合は、別の人が左の張力調節ボルトを時計方向に 1/4 回転させてから、右の張力調節ボルトを反時計方向に 1/4 回転させて、ストライド ベルトをローラーの中心に戻します。

注記: 歩行ベルトがローラーの端まで移動した場合は (右端または左端のどちらでも)、上記の手順に従って再度センタリングする必要があります。

4. ストライド ベルトの位置が中央に来るまで調整を繰り返します。機器を時速 4.0 マイル (時速 6.4 km) で数分間連続運転して、トラッキングが安定しているかどうかを確認します。

注記: 調整ネジは 1 回転以上回さないでください (時計回り/反時計回りを問わず)。1 回転させてもベルトが正しく移動しない場合は、Life Fitness カスタマー サポートにご連絡ください。ベルトを調整しているときに、張力調節ボルトを締めすぎないでください。ボルトを締めすぎると、ストライド ベルトまたはローラーが過度に引っ張られ、損傷を受ける場合があります。

ソフトウェアのアップデート

本機器には、正常な動作と安全性に必要な組み込みソフトウェアが含まれています。本機器のソフトウェアは、機能、セキュリティ、および保証対象範囲を維持するため、製造会社が提供するすべての更新、パッチ、およびアップグレード(「更新」)を適用して、常に最新の状態に保つ必要があります。

1. 通知および監視 - 所有者/運営者は、(a) 更新通知を受信する目的で、製造元に対し有効なメールアドレスを登録し維持するか、または (b) 製造元が指定するウェブサイトに掲示される更新通知を定期的に監視する必要があります。これらのいずれかを怠った場合においても、所有者/運営者は更新プログラムをインストールする義務を逃れるものではありません。
2. 更新方法 - 更新プログラムは、製造会社の安全な電子配信チャネルを通じて提供されます。所有者/運営者は、適切なインストールおよび実行に関する指示に従うものとします。
3. コンプライアンスに対する責任 -、更新情報を入手する義務は、所有者/運営者のみにあります。製造会社の通知義務は、登録されたメールアドレスへの送信、または指定の更新ウェブサイトへの掲載によって履行されたものとみなされます。
4. これらを守らない場合の帰結 - 更新プログラムのインストールを怠った場合、以下が発生する可能性があります。
 - ・ 保証の無効化または制限
 - ・ 技術サポートの停止
 - ・ 機器の性能劣化または安全上の危険
 - ・ 結果として発生した傷害、損害、または損失について製造会社が免責となること

7. 保証

保証情報

以下のリンクまたは QR コードを読み取り、保証情報にアクセスします：

<http://lifelitness.com/warranties>



8. リリース情報

マニュアルの更新

2026年2月1日(改訂 AB)

トピック	変更
オンライン補足情報へのリンク	追加
表紙	追加:取扱説明書
安全上の指示	追加:設備所有者は、利用者に対してあらゆる警告および指示を提供することに責任を負います。
	改訂後の文言:「自立型機器は、平らかつ安定した水平のベースに設置してください。」
	追加:この機器は、高精度の目的には不向きです。
電氣的要件	削除:コンソールテーブル
SE4 ケーブルをコンポートに取り付けます	引出しワイヤーのヒントを追加しました
サービスおよび技術仕様	追加:ソフトウェア更新トピック
仕様	改訂:速度 20km/時



1027979-0009